

高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

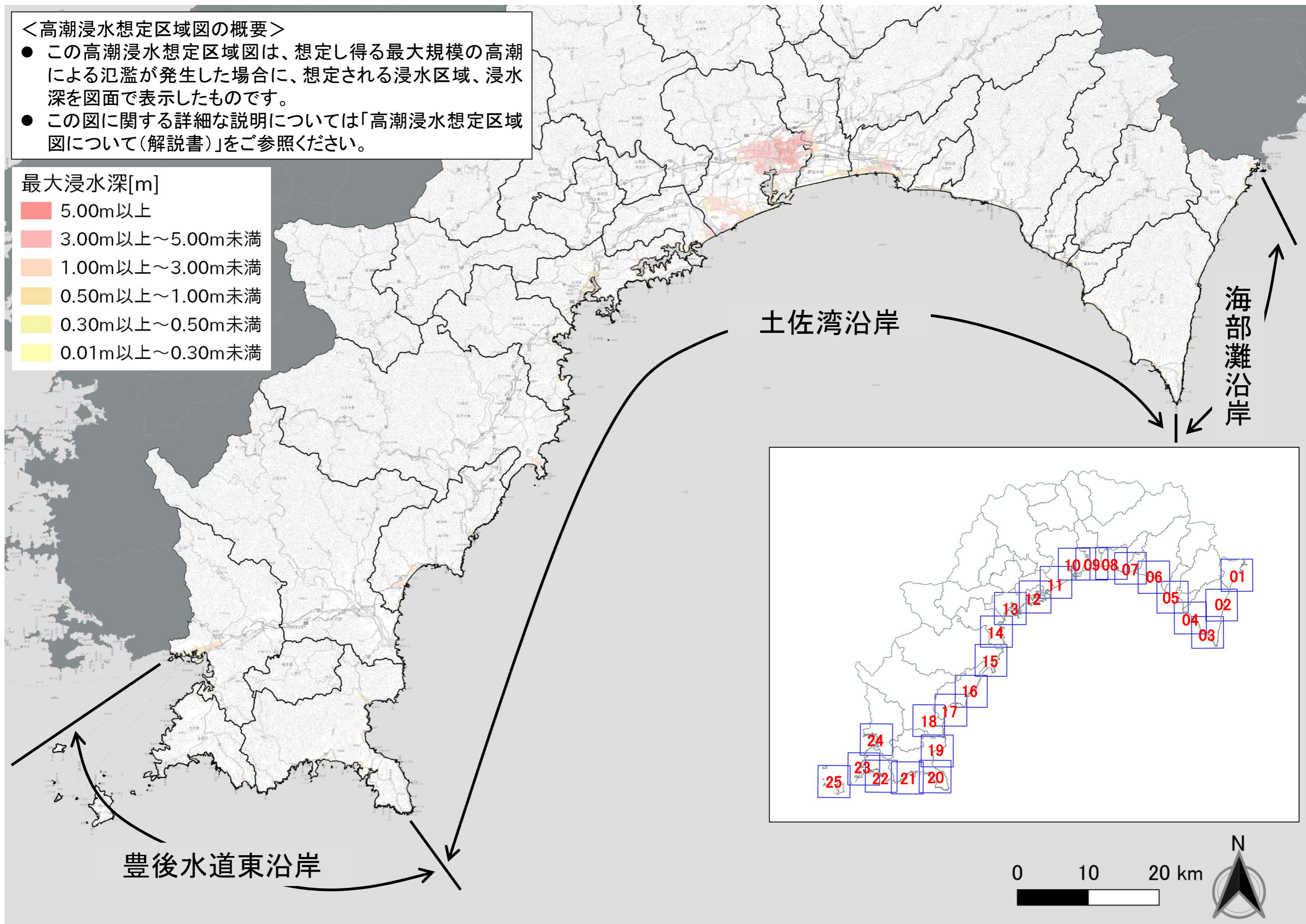
＜全域版＞

＜高潮浸水想定区域図の概要＞

- この高潮浸水想定区域図は、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、想定される浸水区域、浸水深を図面に表示したものです。
- この図に関する詳細な説明については「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご参照ください。

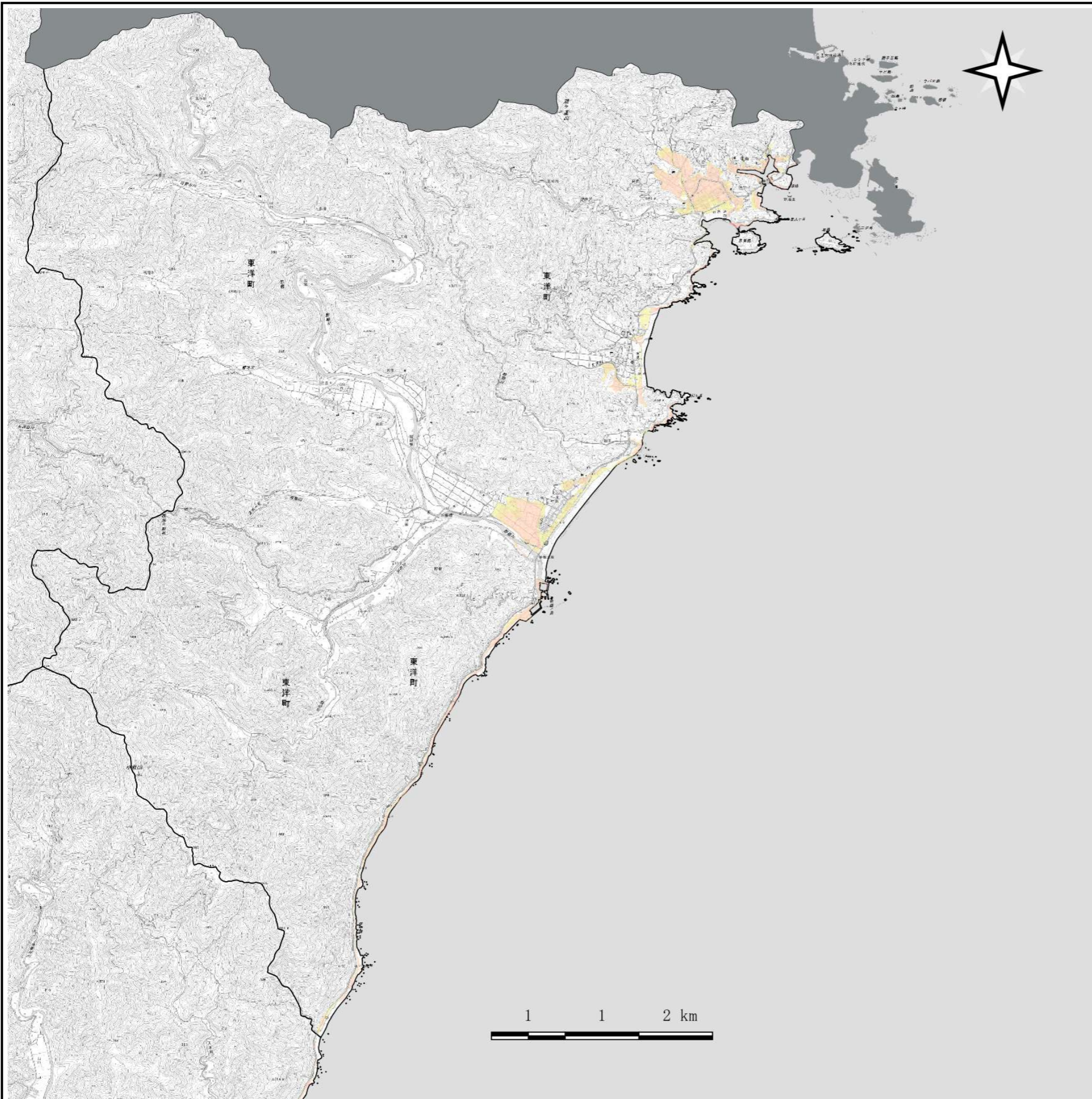
最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



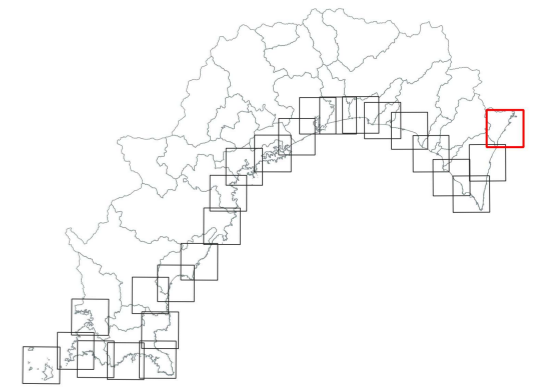
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<1 東洋町>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

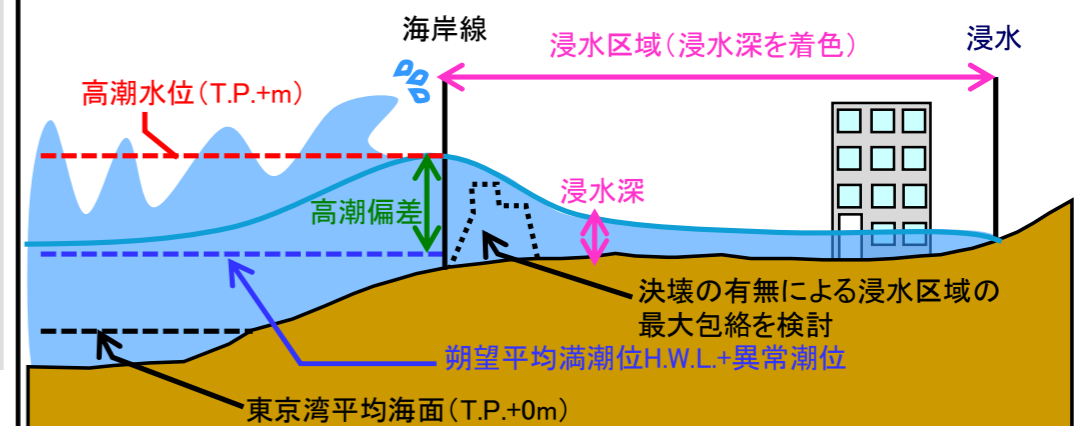
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

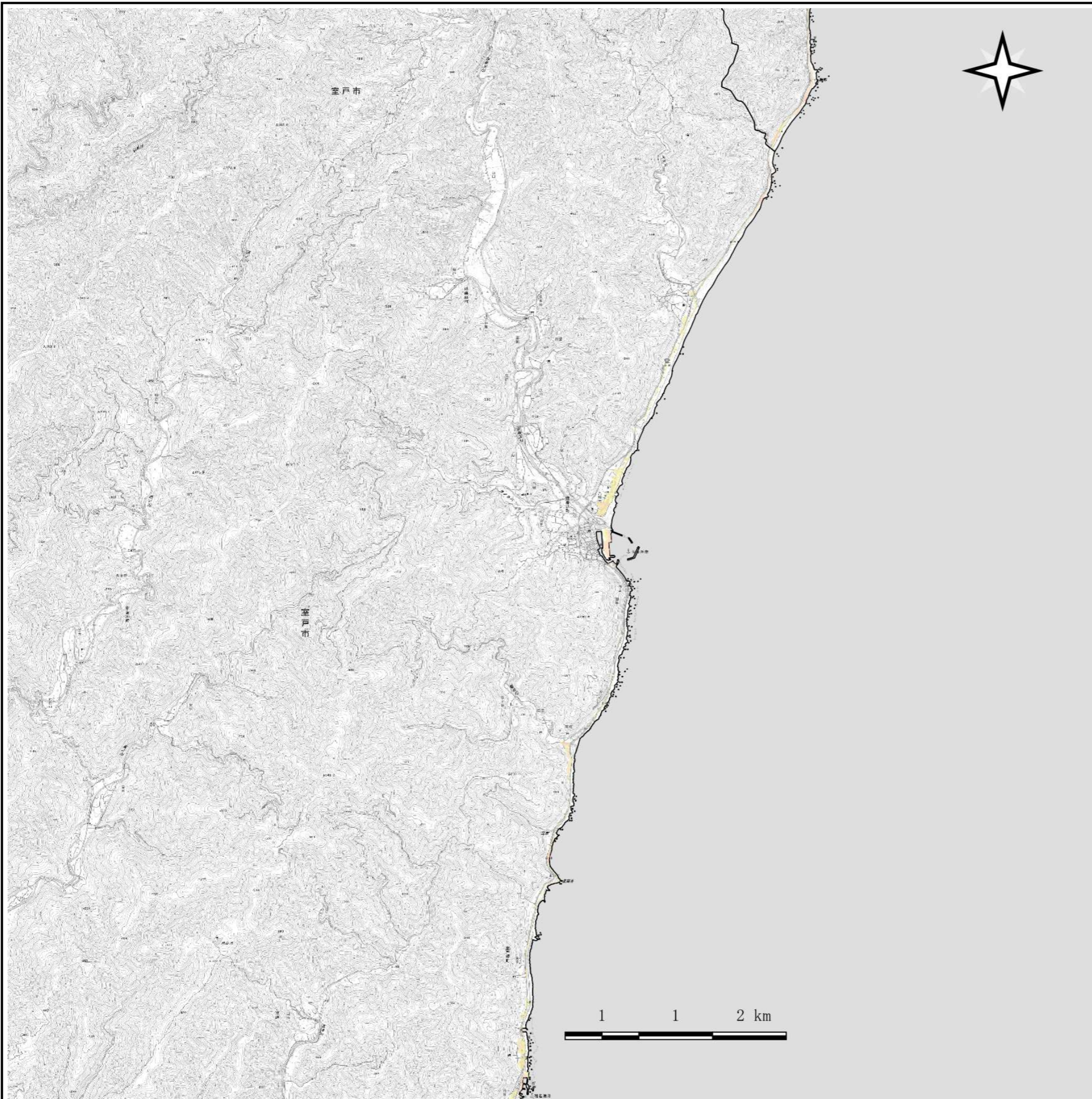
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



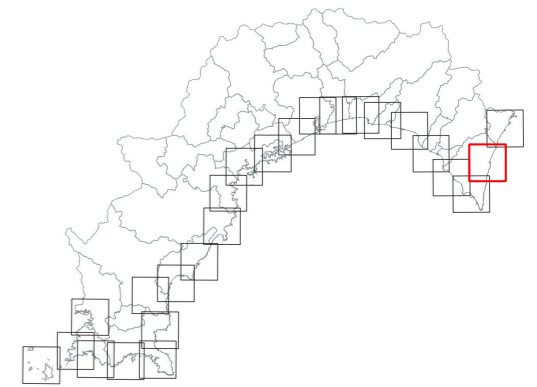
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<2 室戸市(その1)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

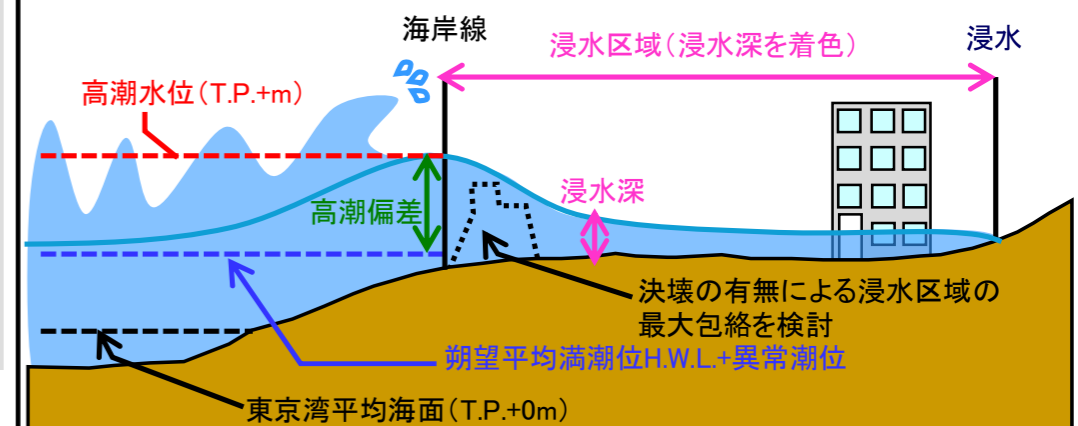
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

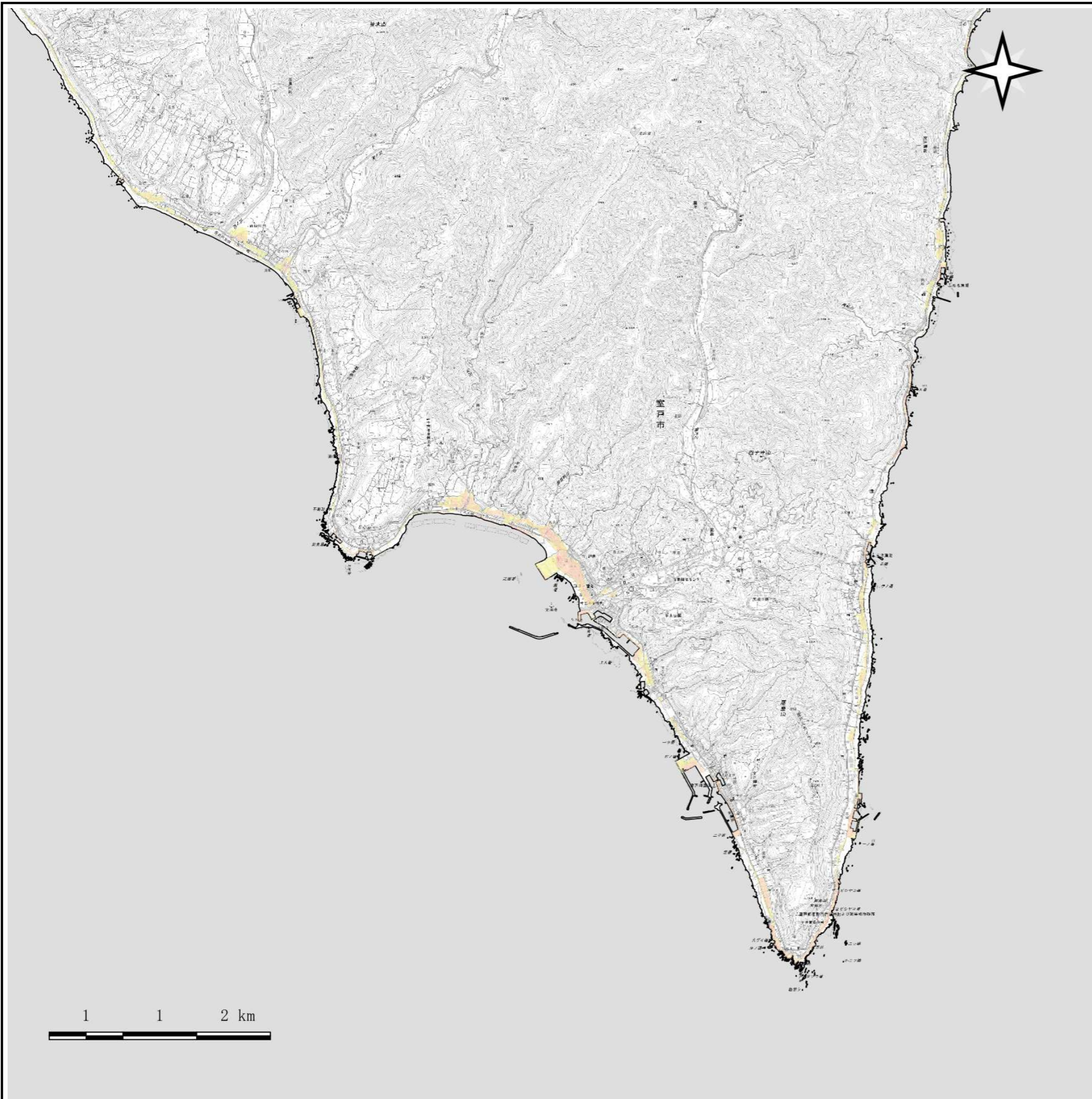
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



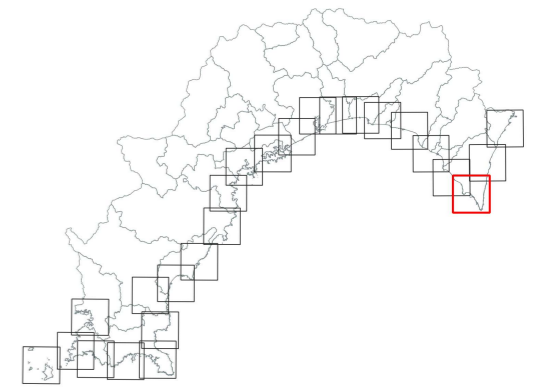
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<3 室戸市(その2)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

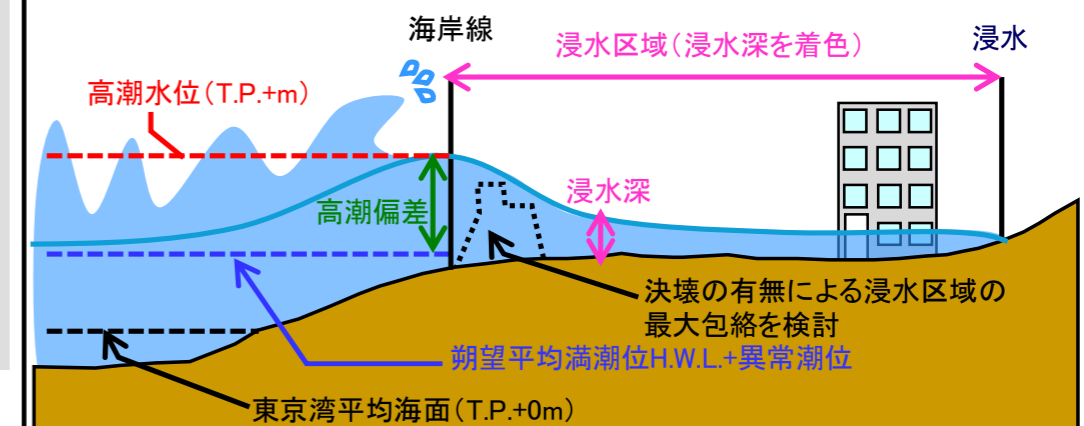
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

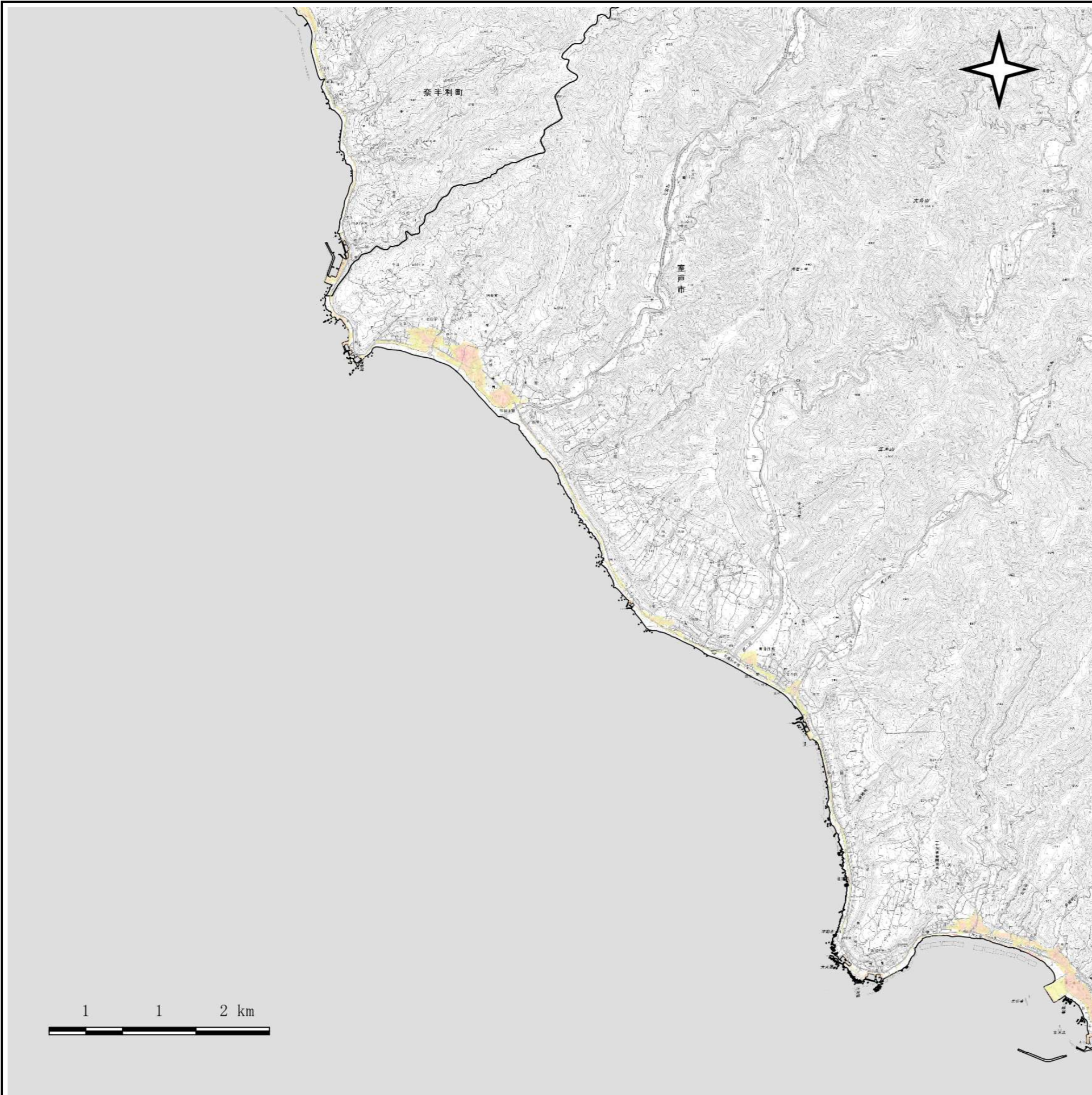
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



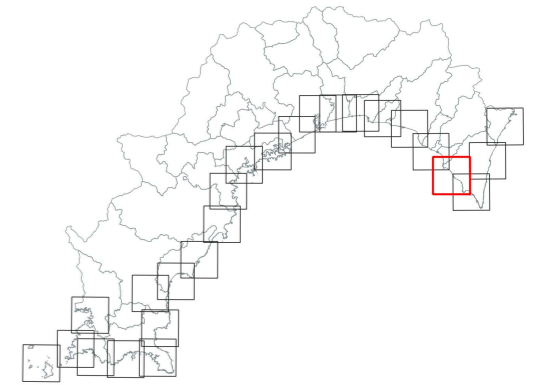
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<4 室戸市(その3)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

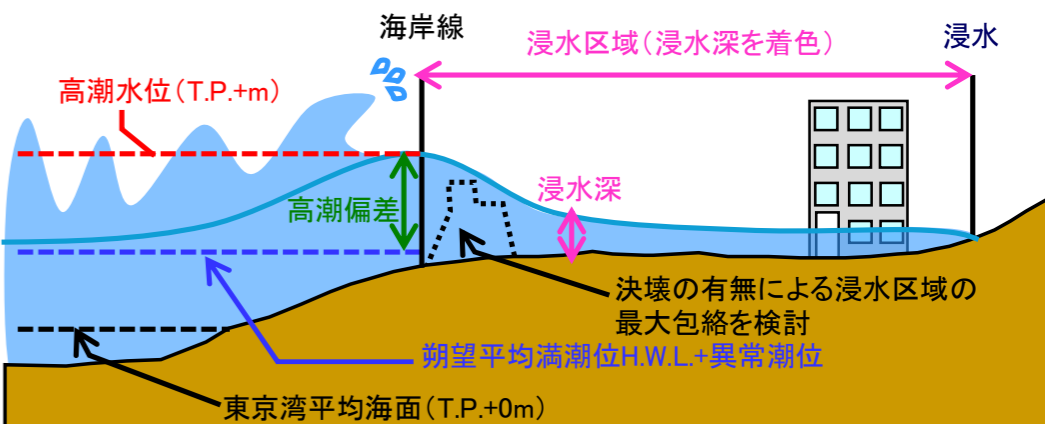
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

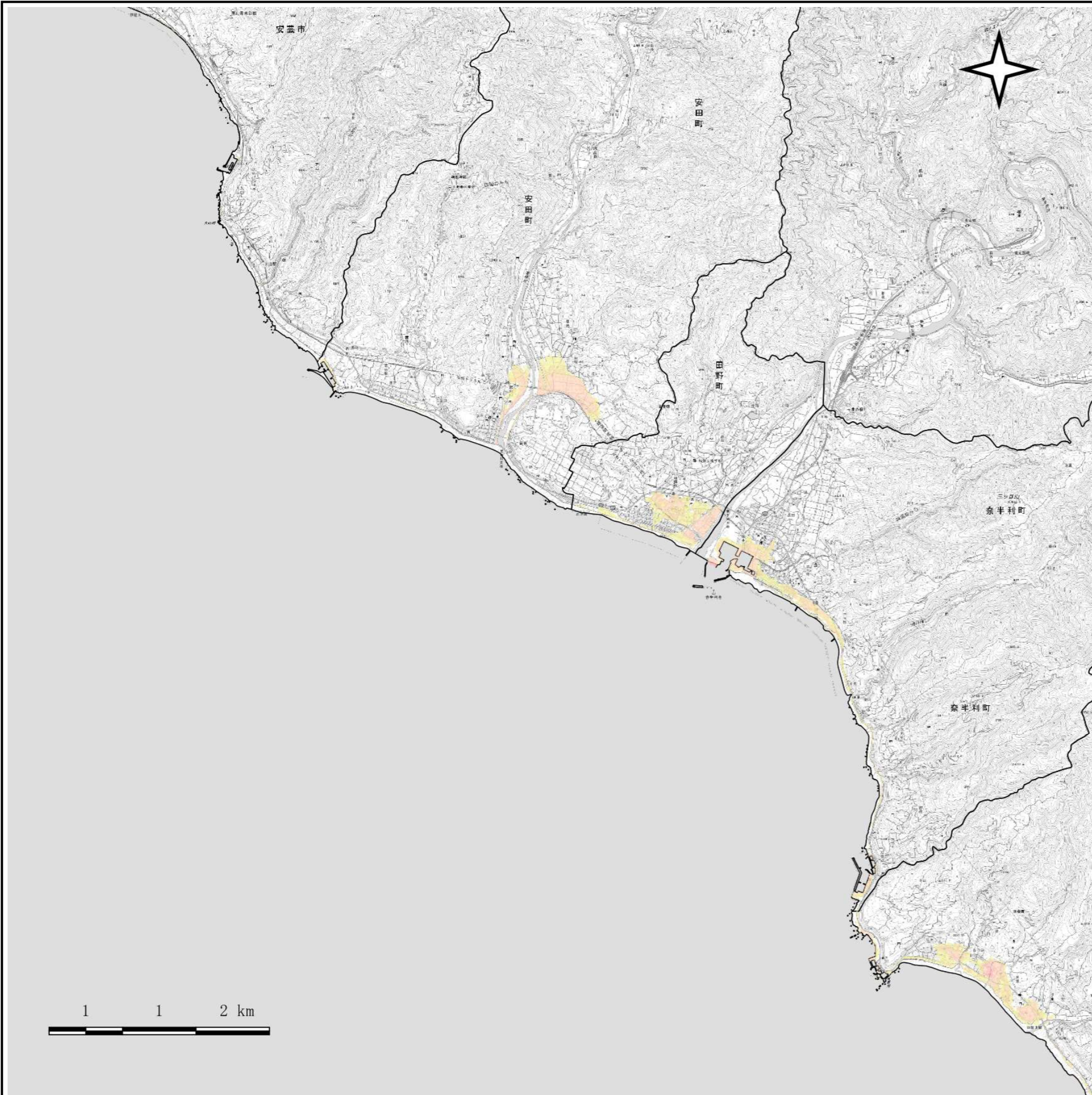
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



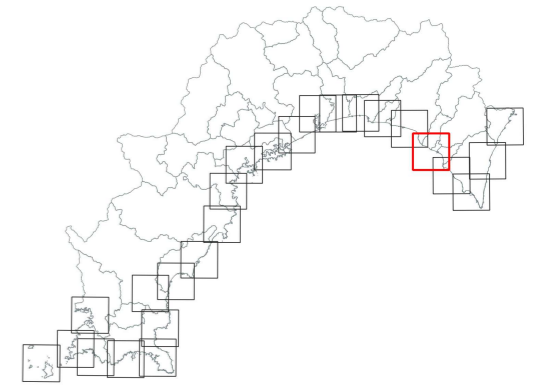
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<5 奈半利町、田野町、安田町>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

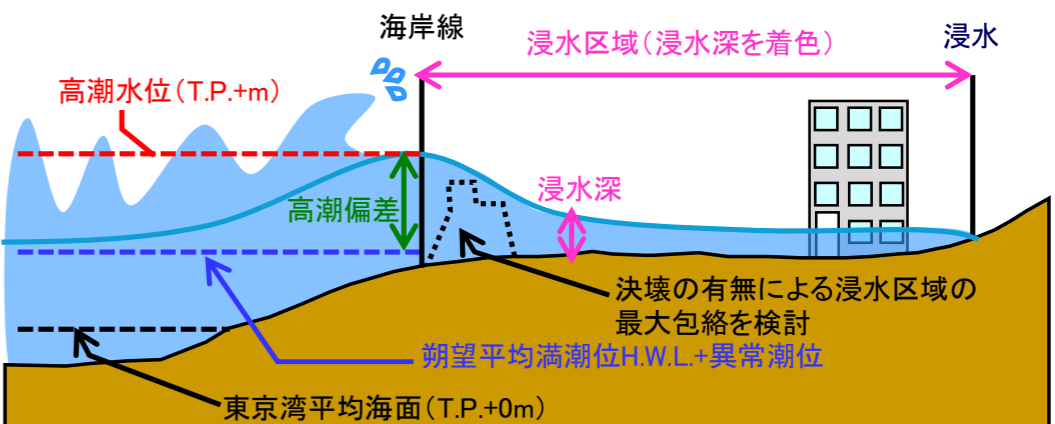
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

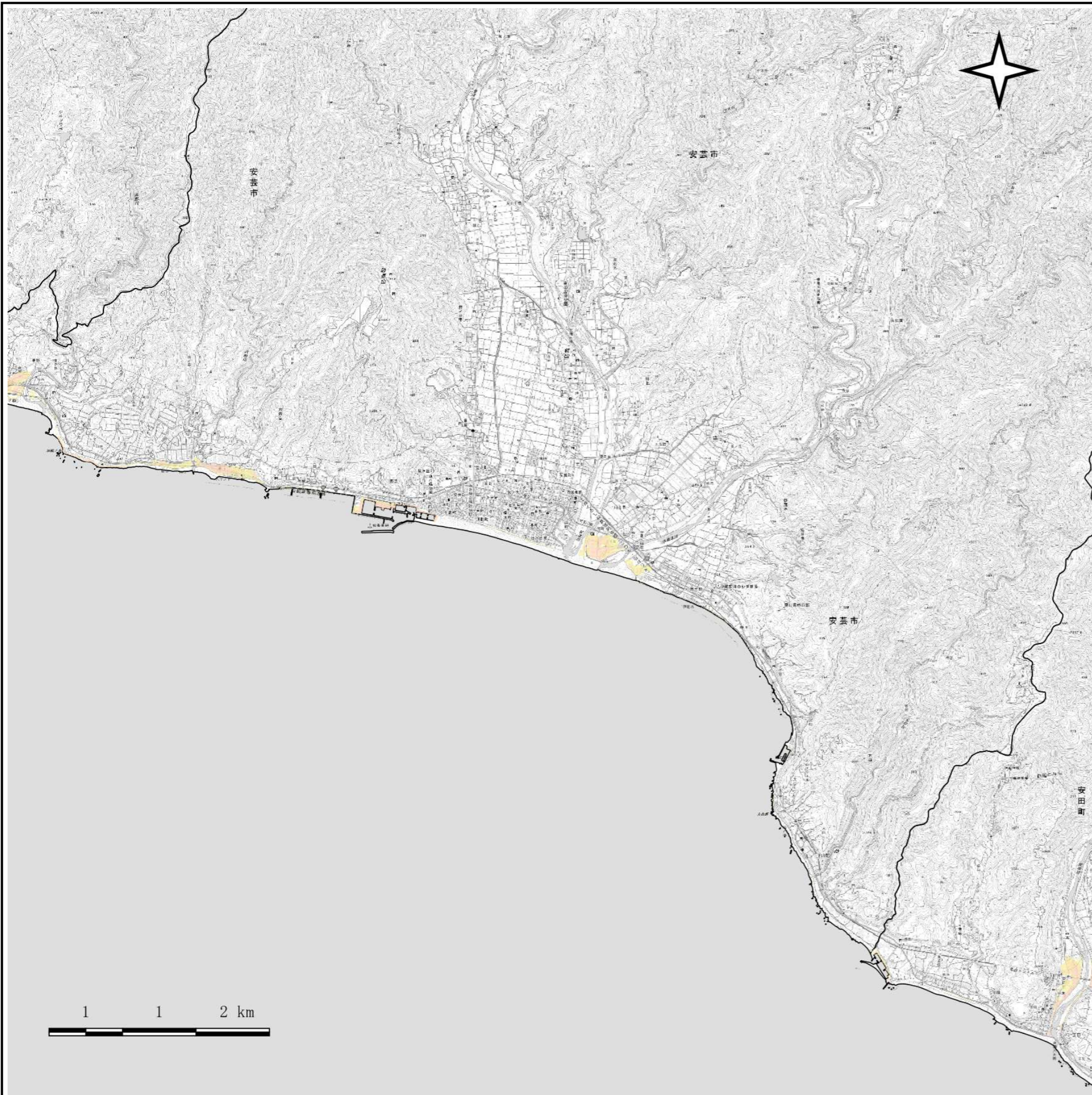
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



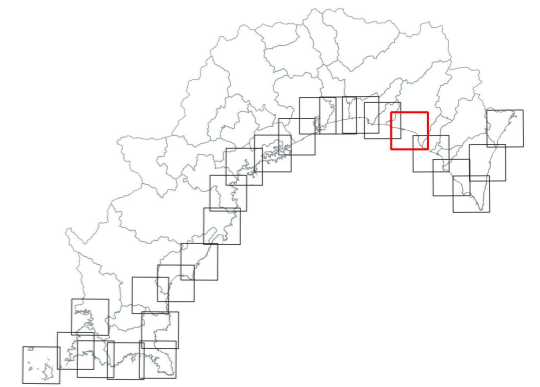
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<6 安芸市(その1)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

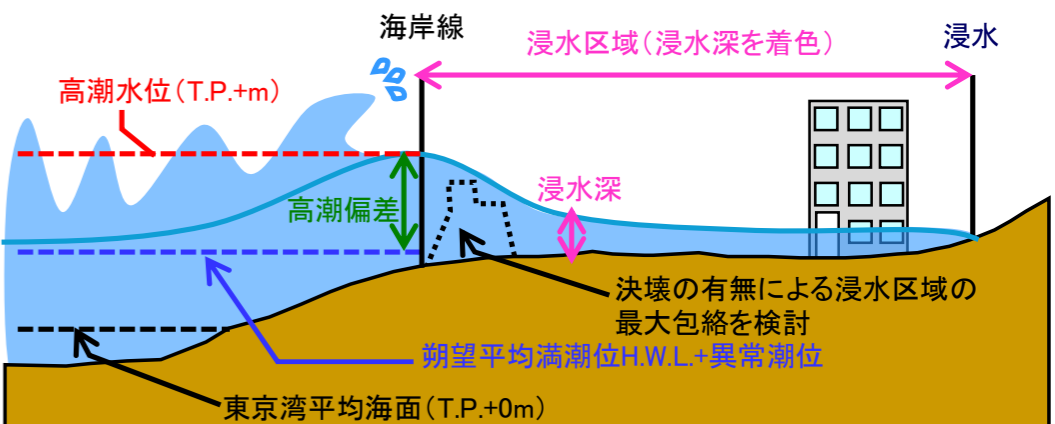
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

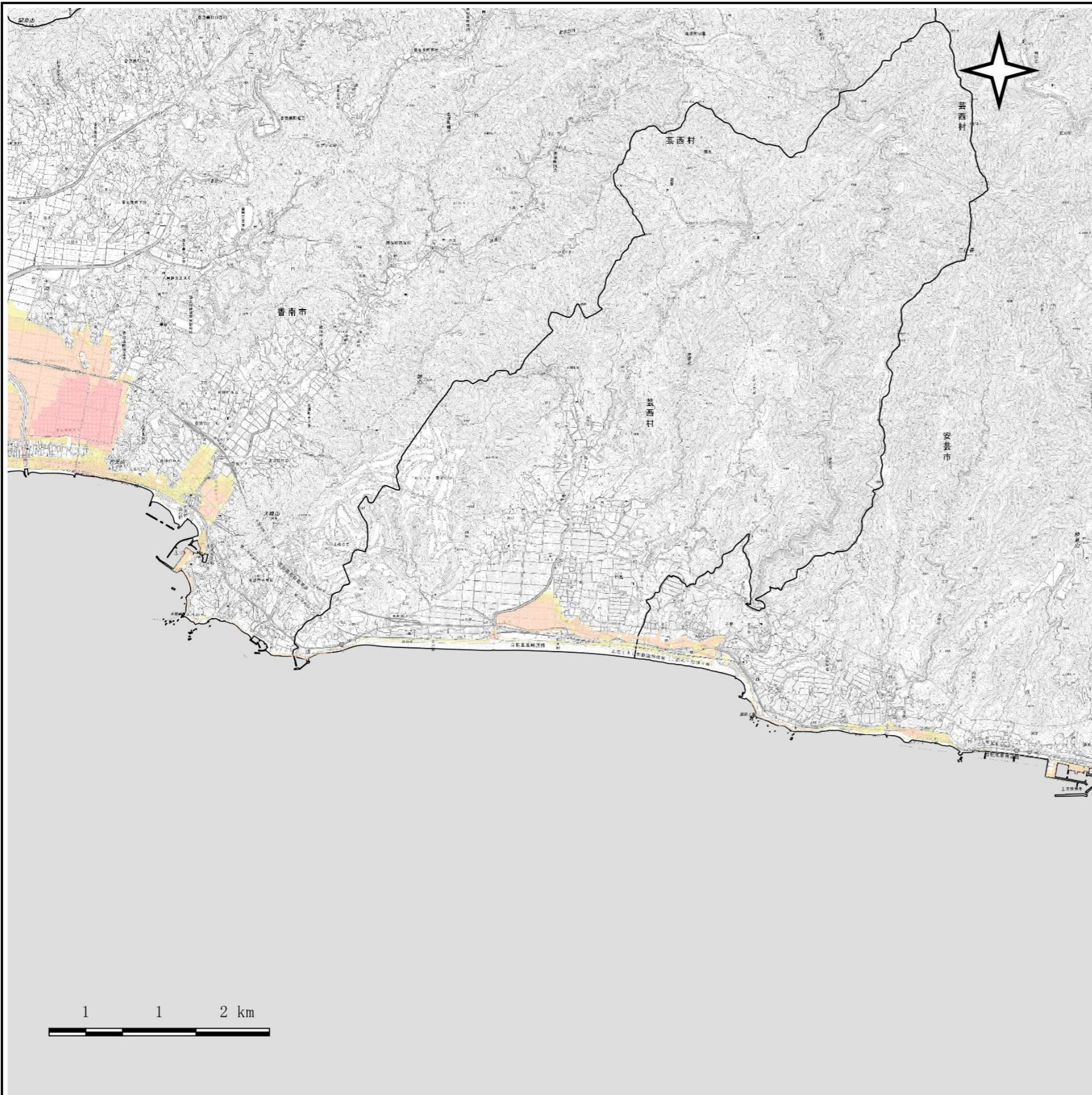
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



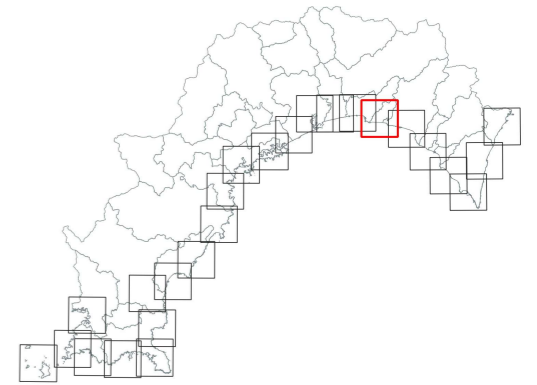
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<7 安芸市(その2)、芸西村>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

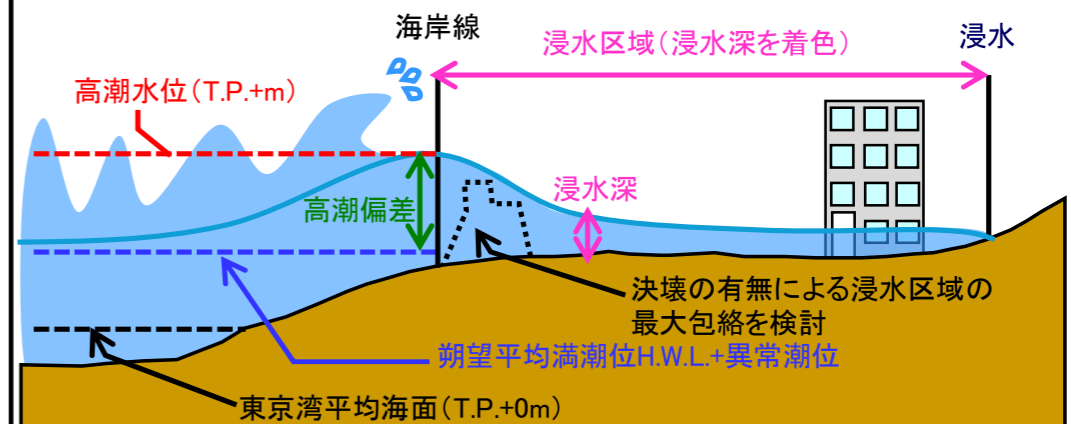
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

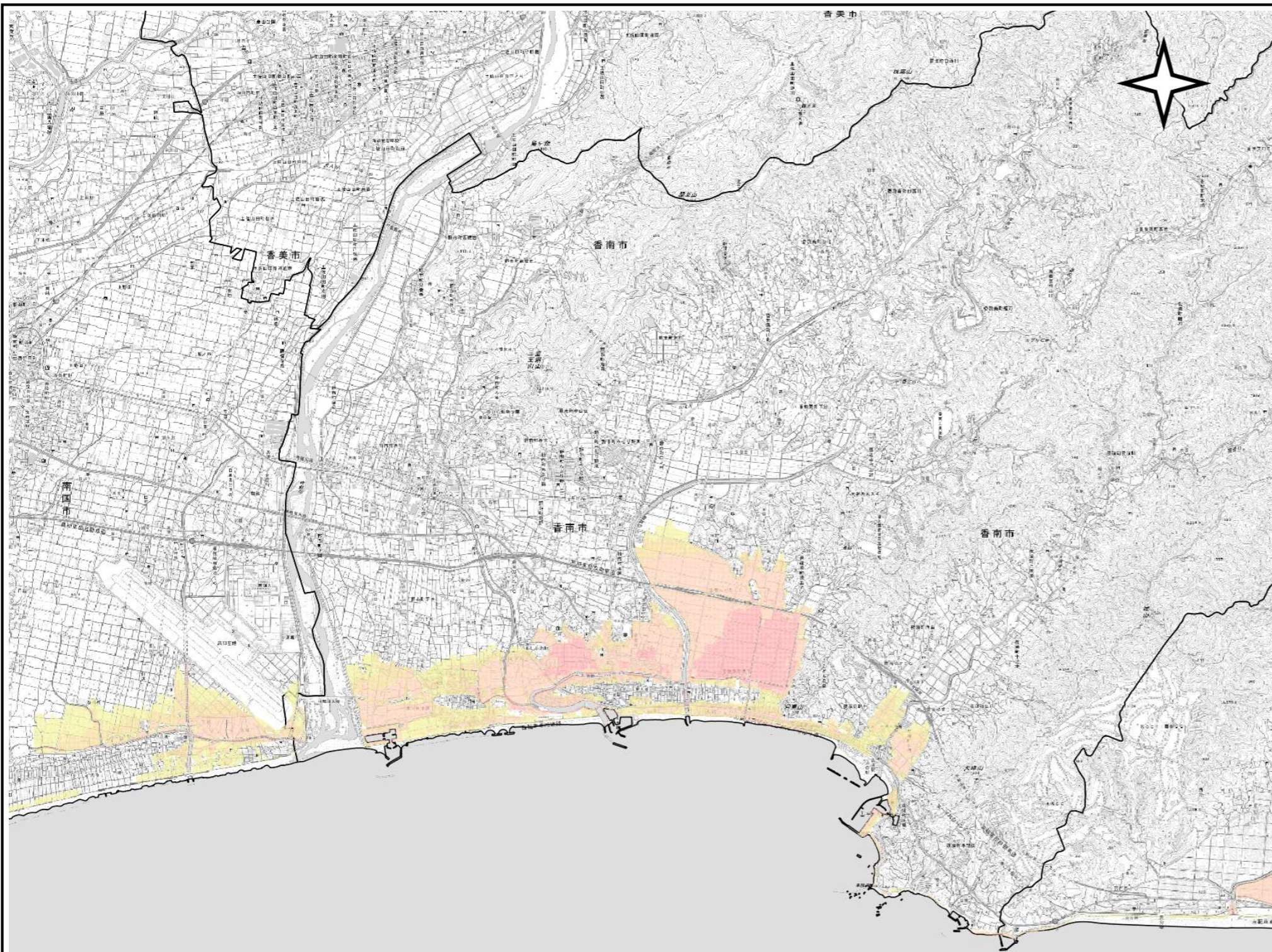
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



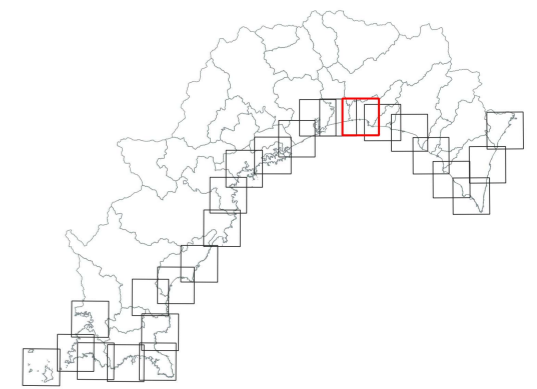
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<8 香南市>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

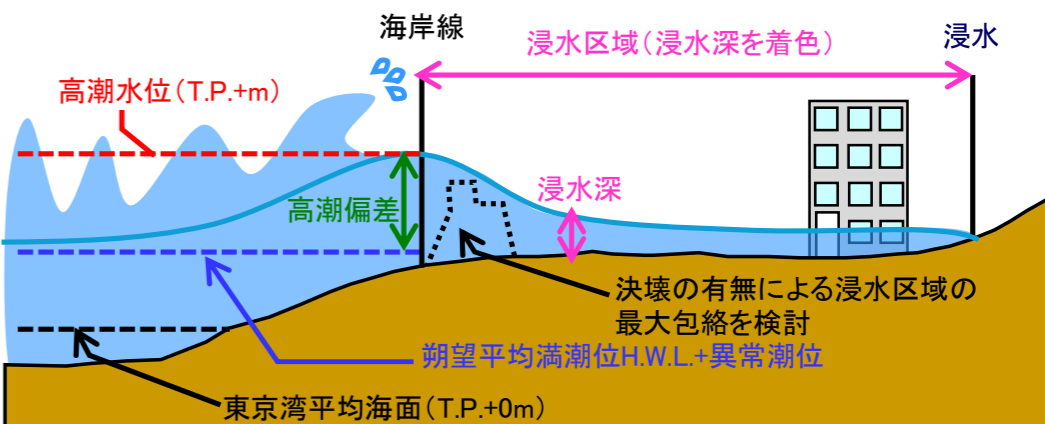
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

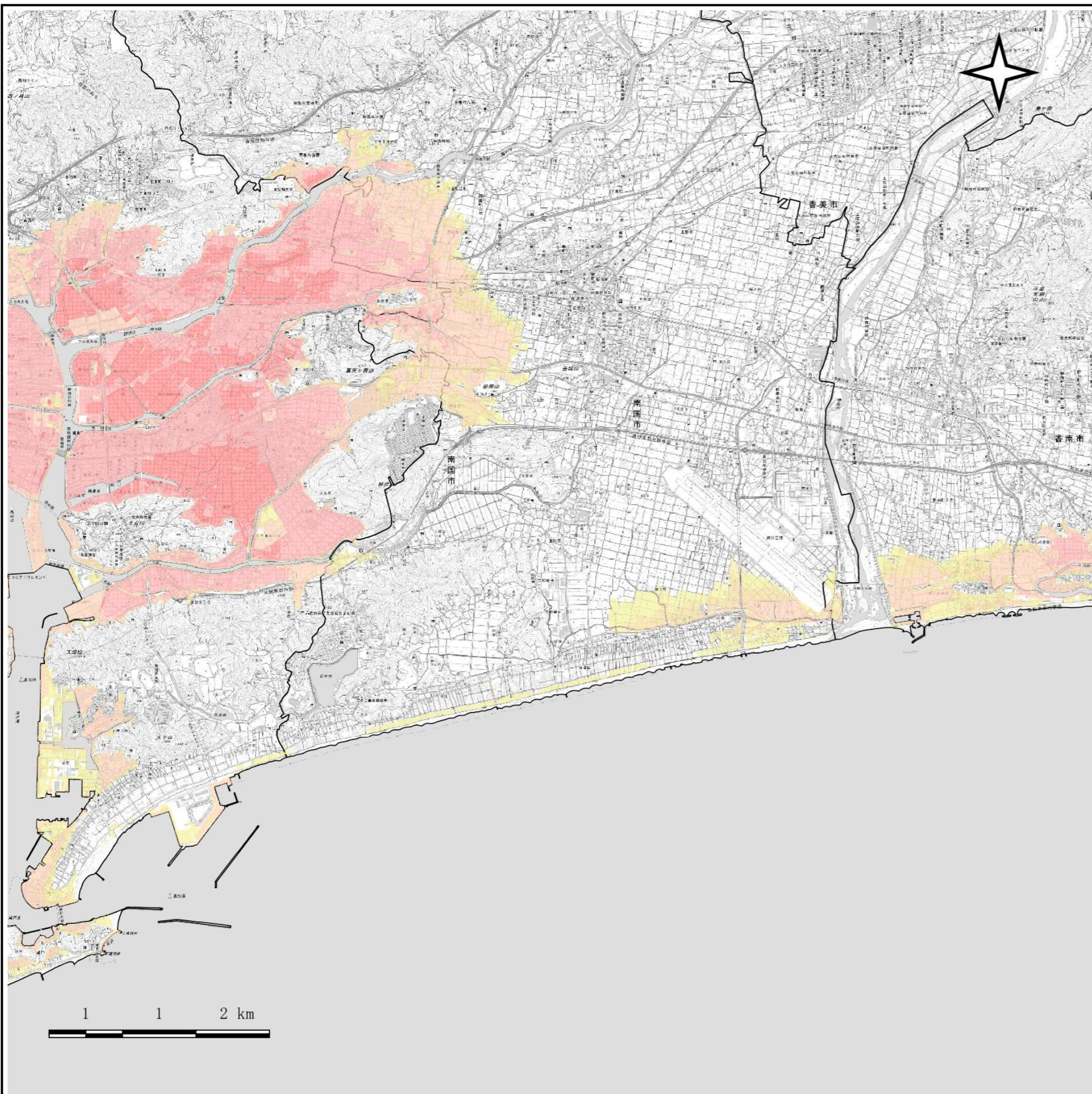
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



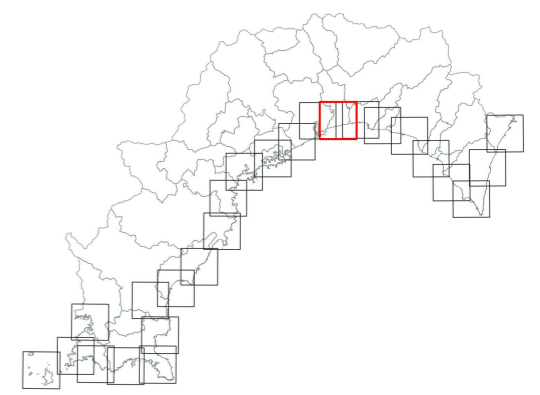
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<9 南国市>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

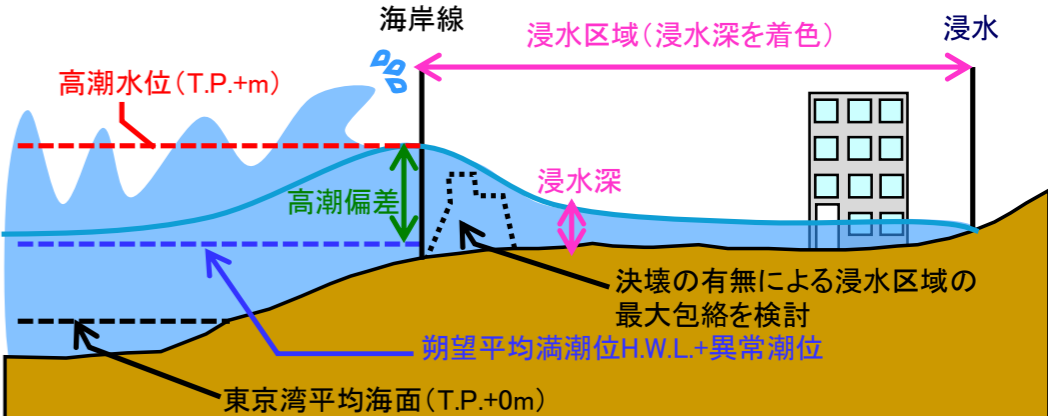
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

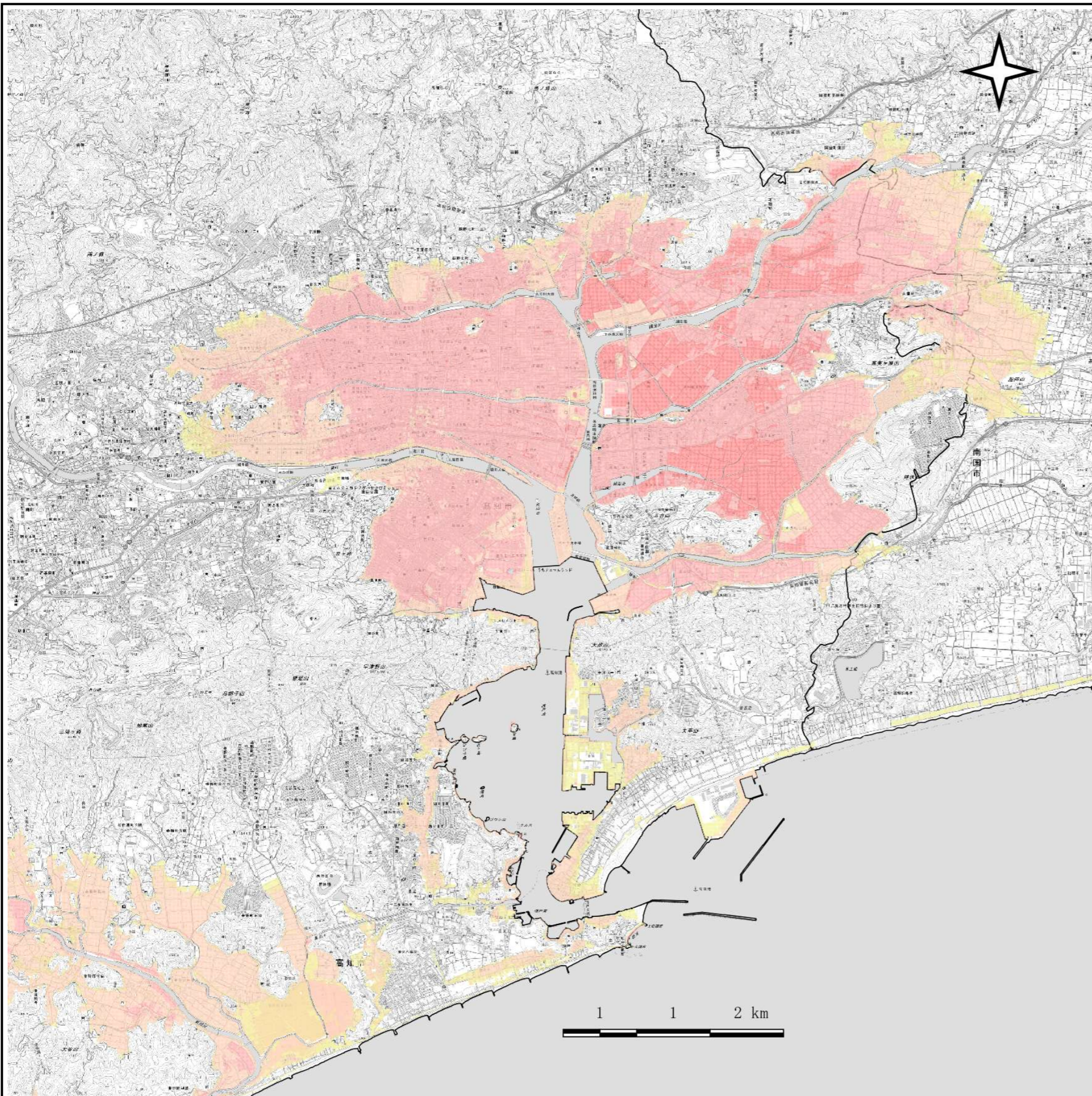
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言ひ、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



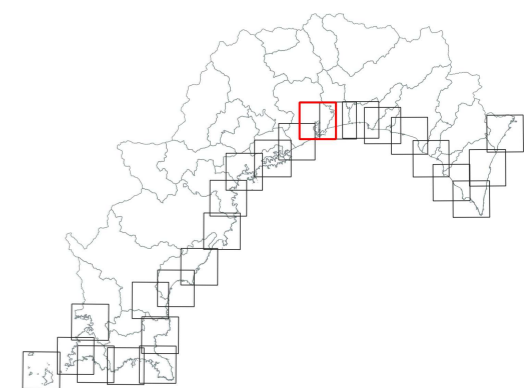
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<10 高知市>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

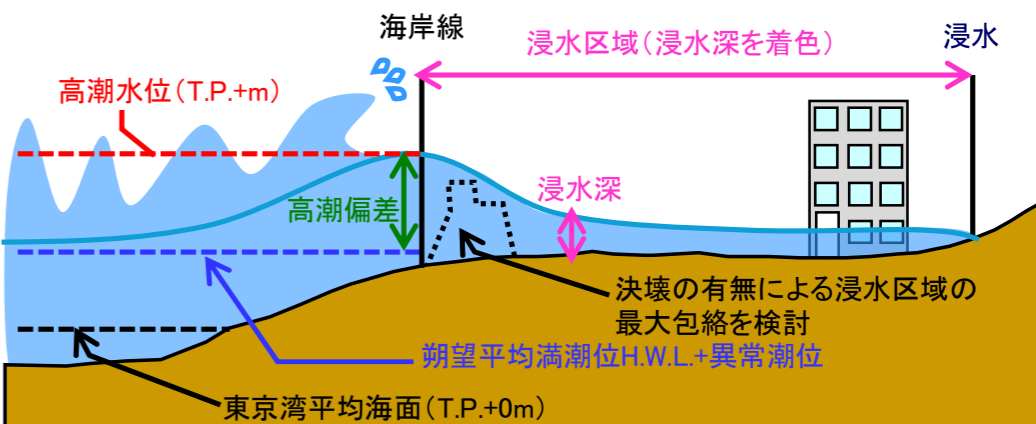
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

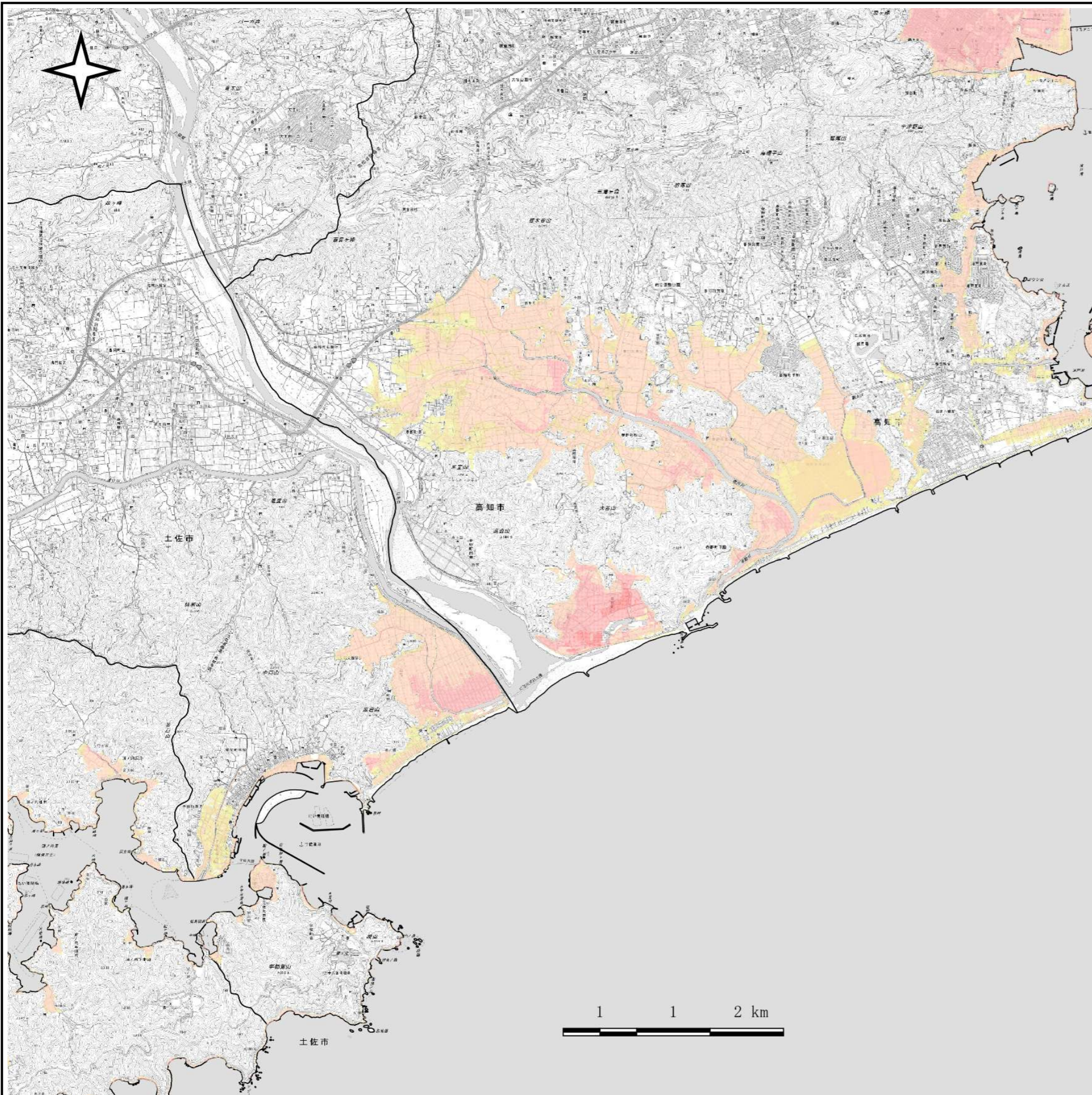
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



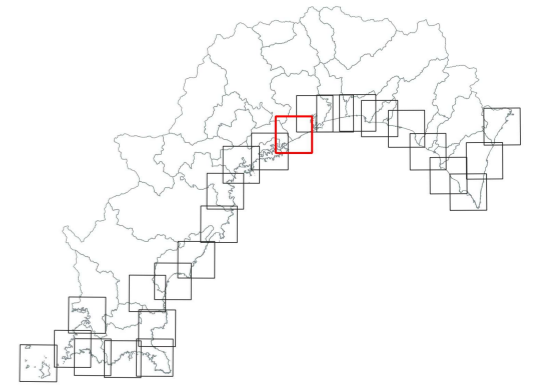
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<11 高知市(春野町)、土佐市>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

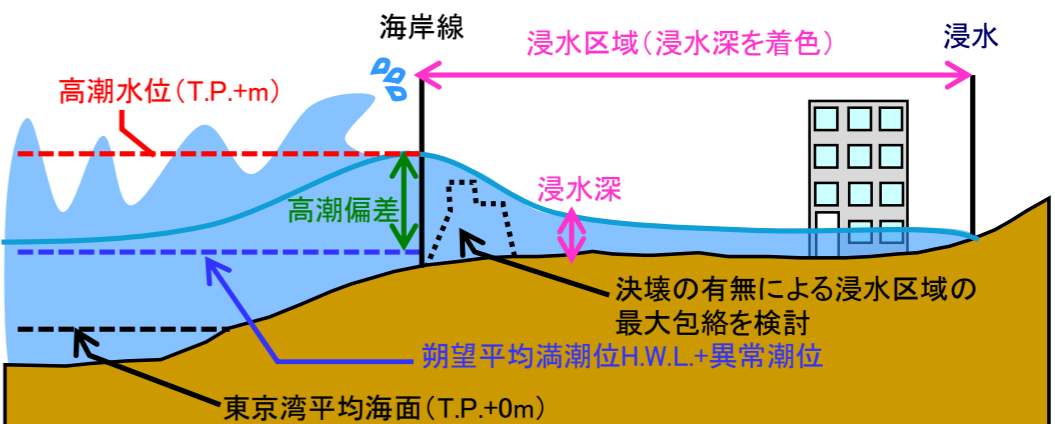
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

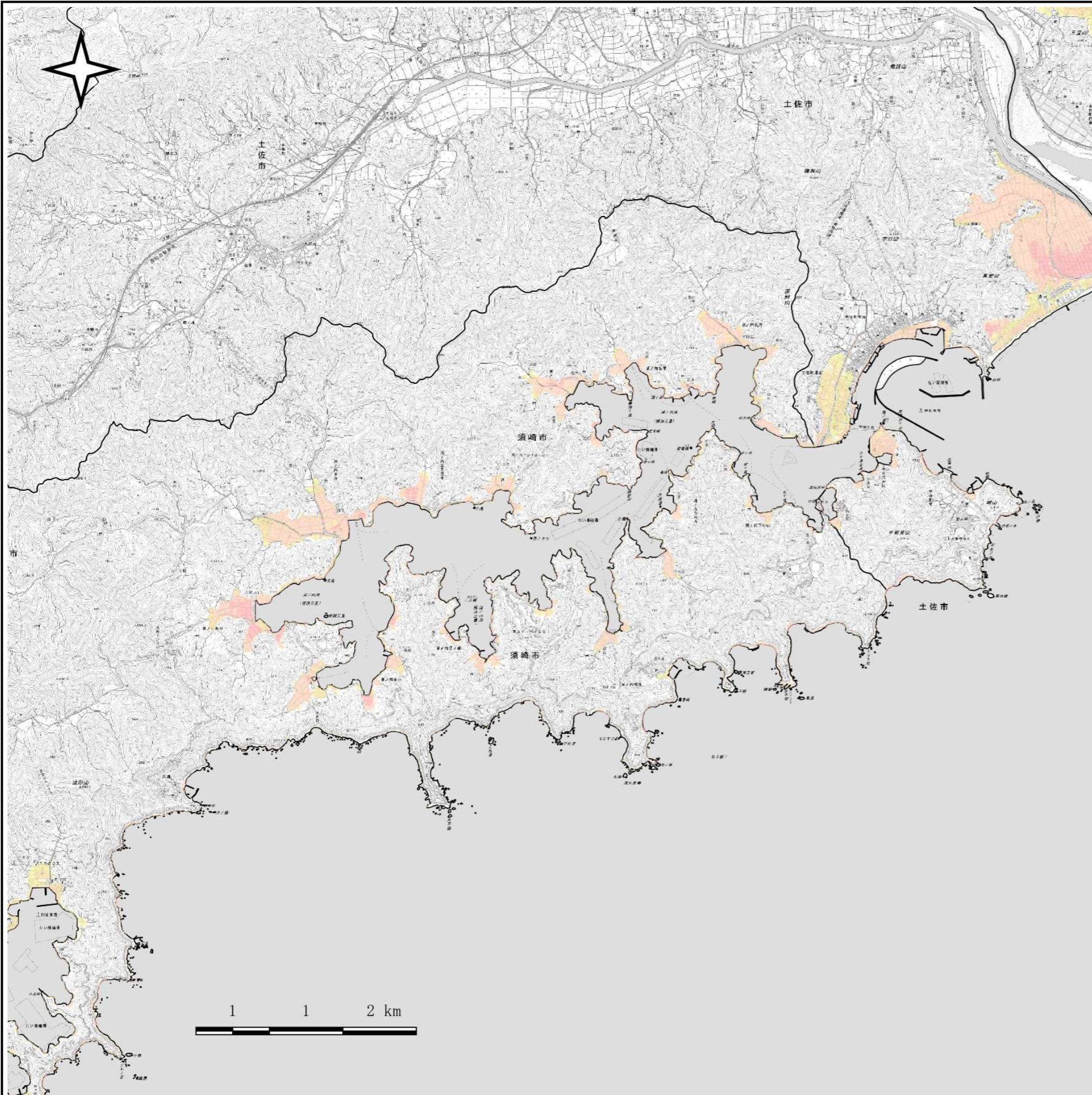
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



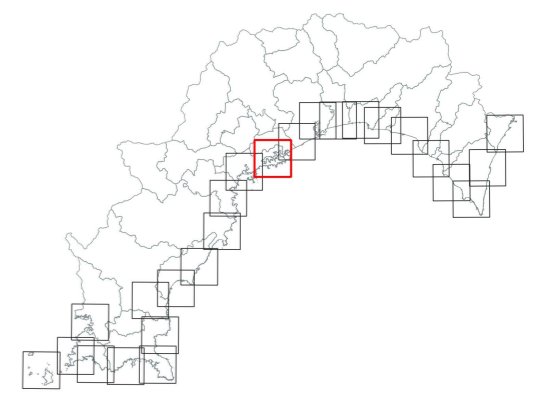
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<12 須崎市(その1)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

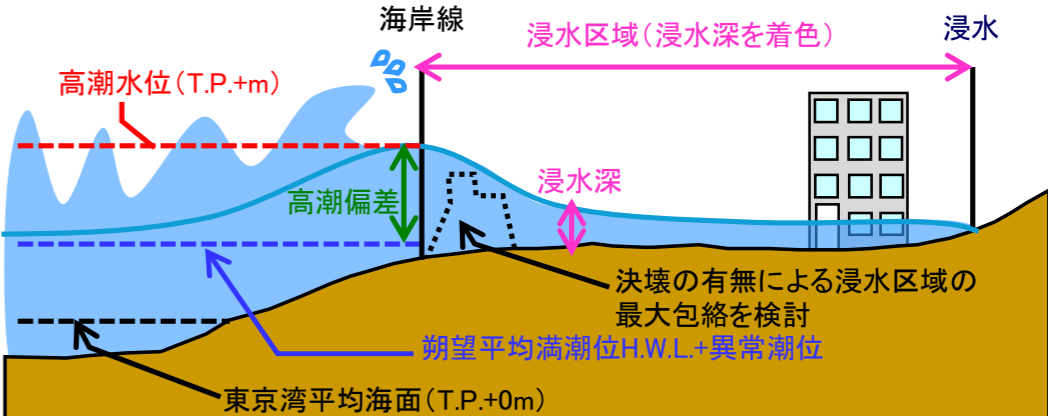
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

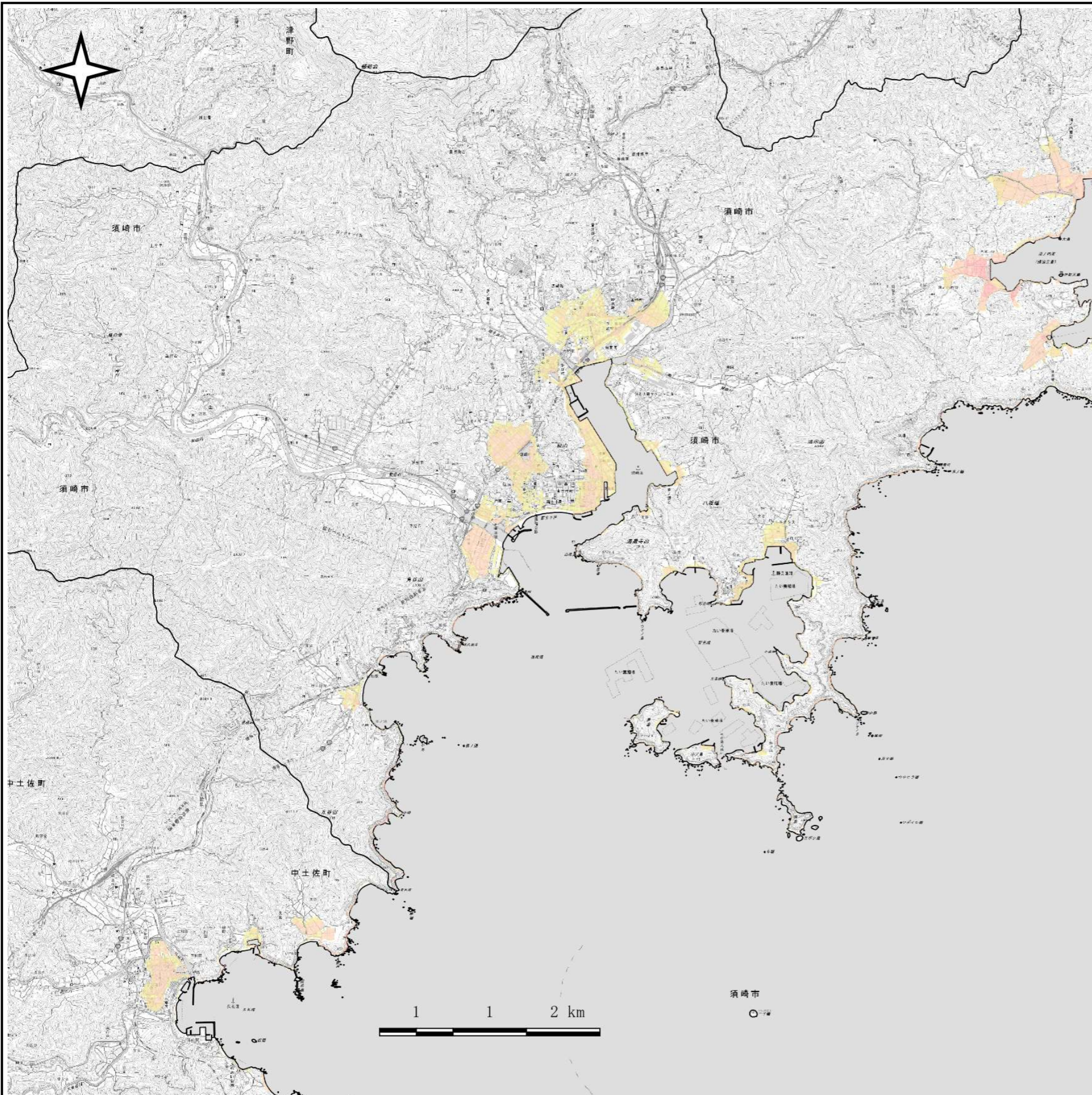
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



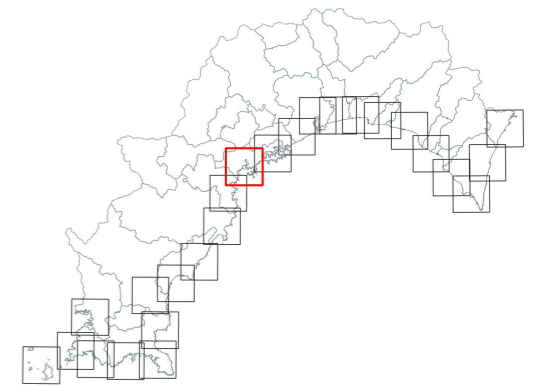
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<13 須崎市(その2)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

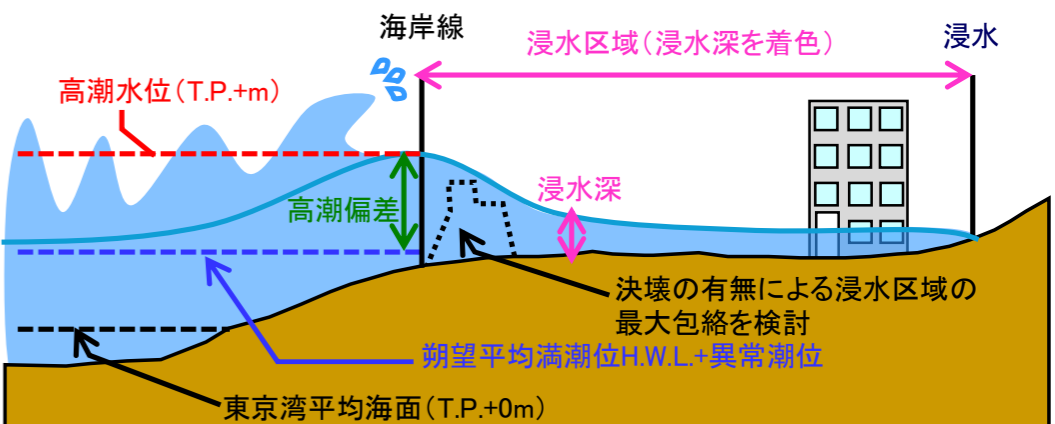
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

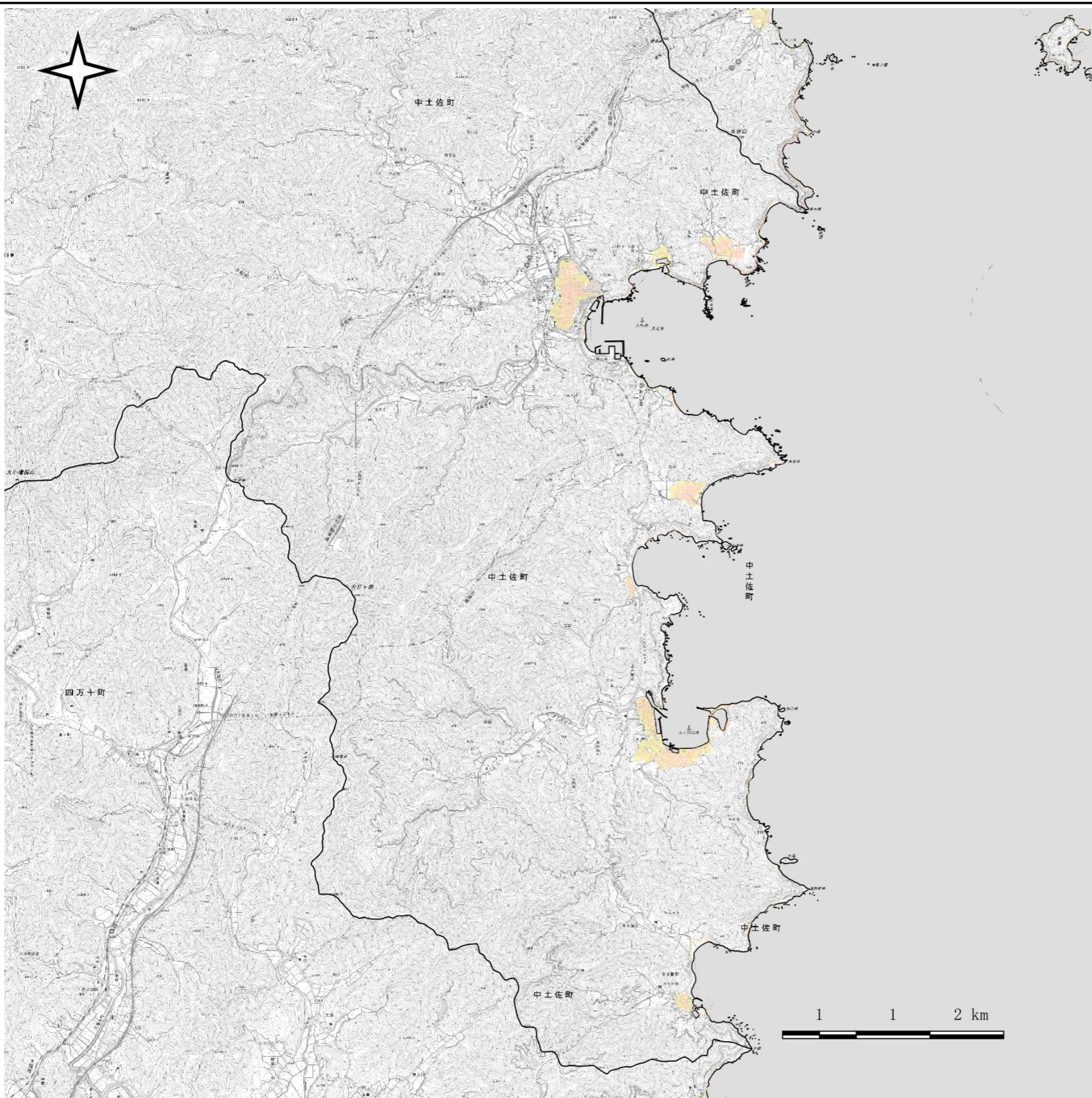
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



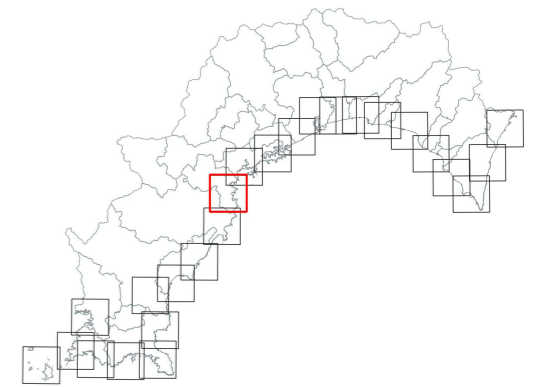
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<14 中土佐町>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

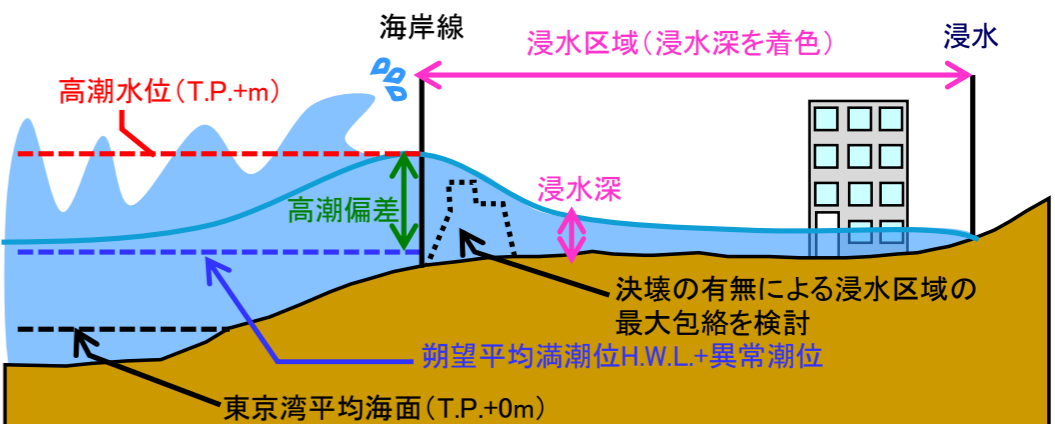
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

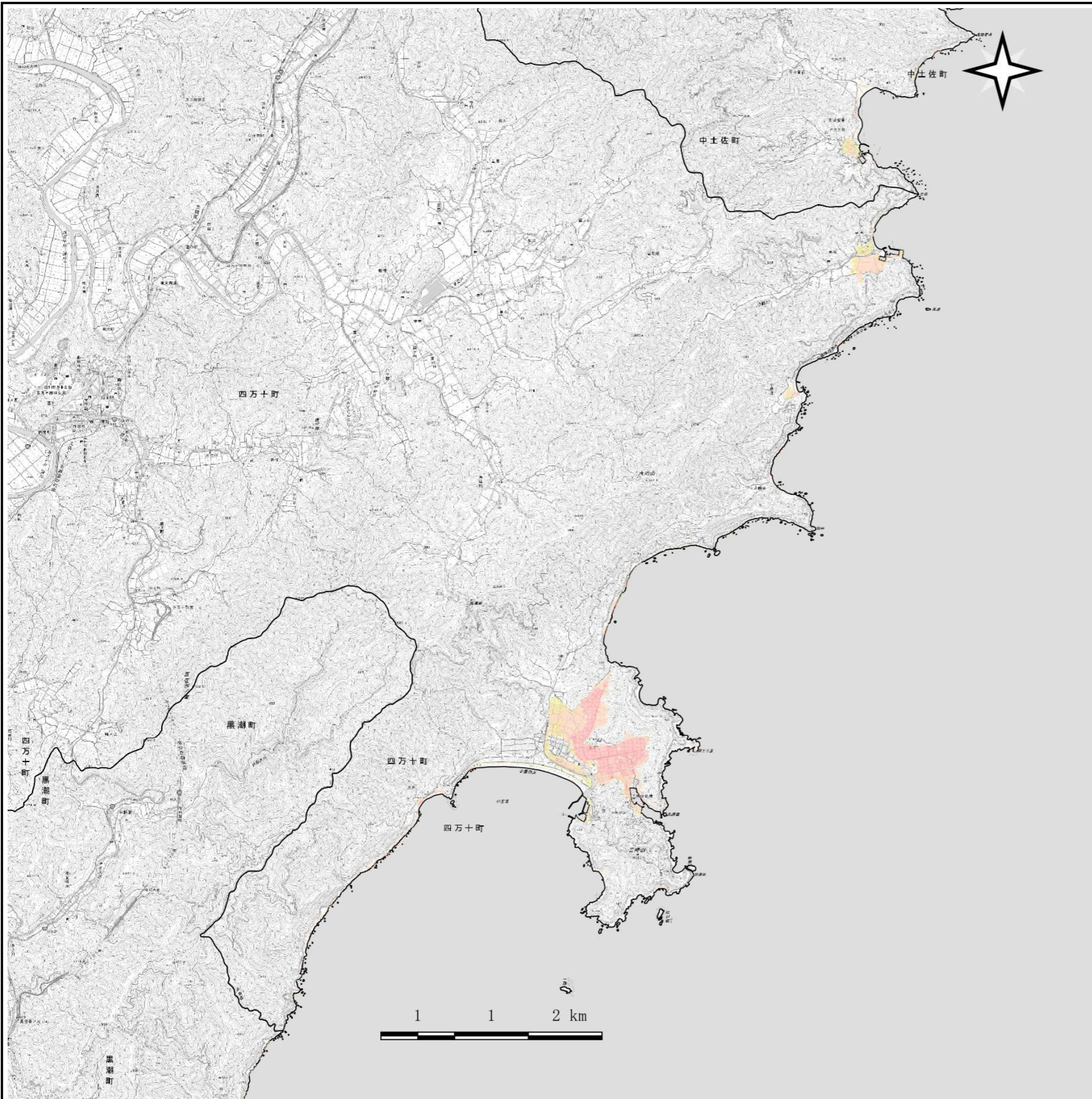
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



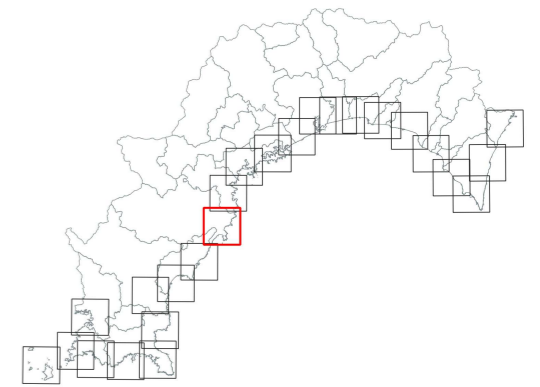
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<15 四万十町>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

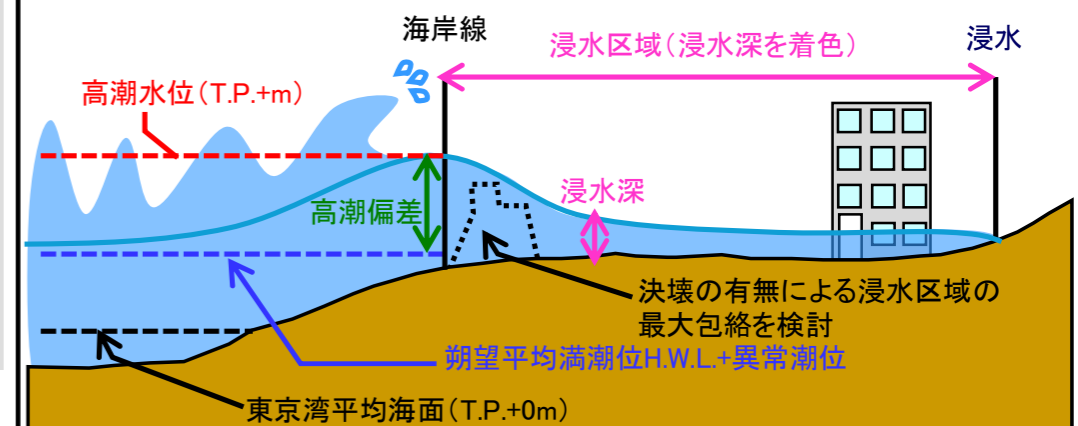
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

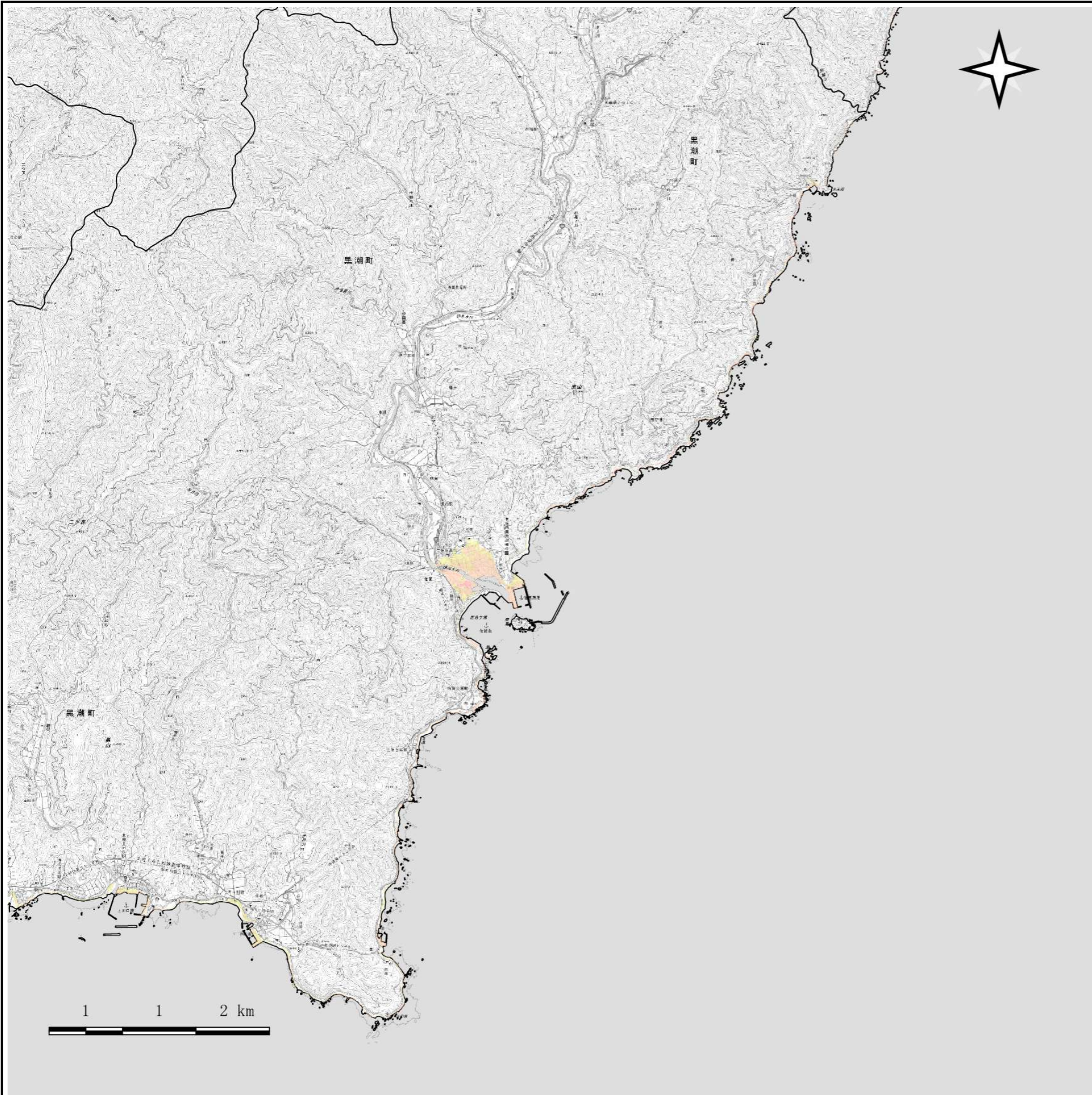
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



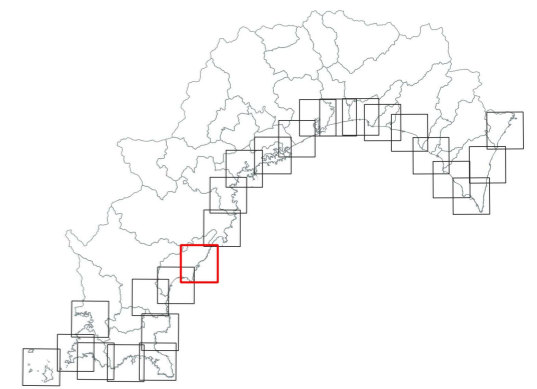
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<16 黒潮町(佐賀)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

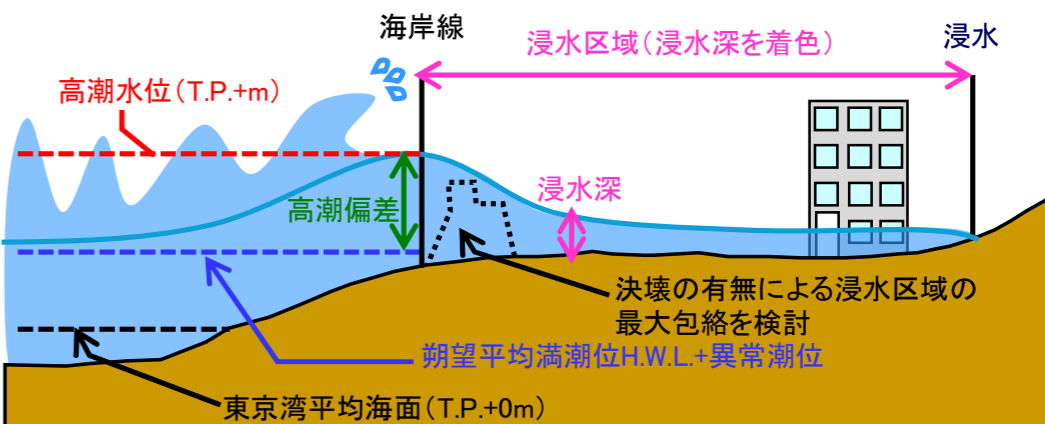
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

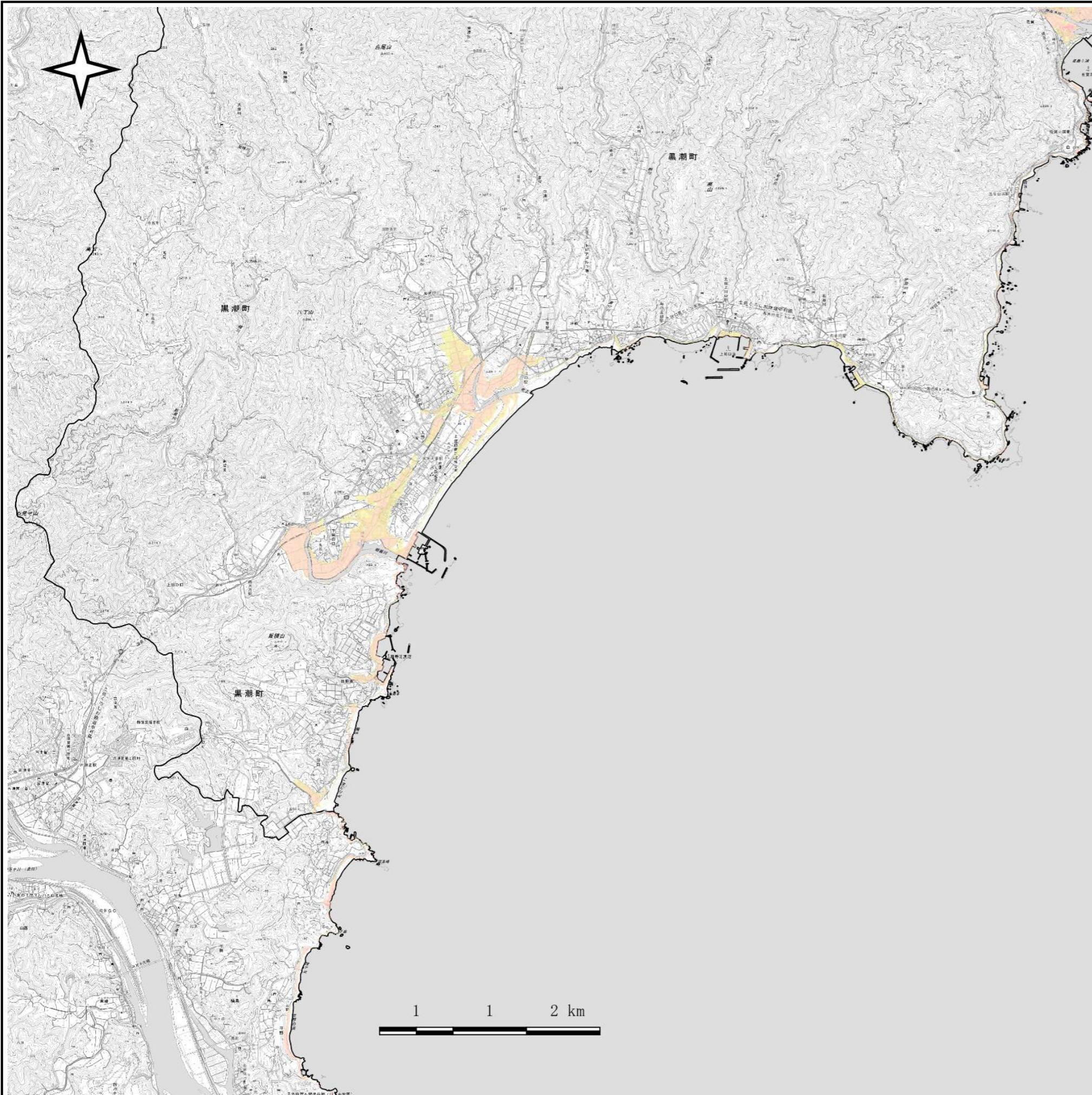
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言ひ、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



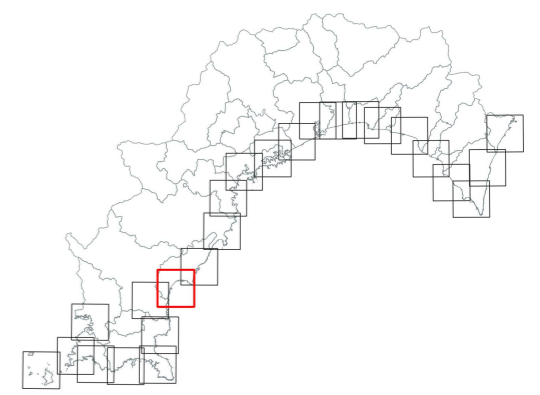
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<17 黒潮町(大方)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

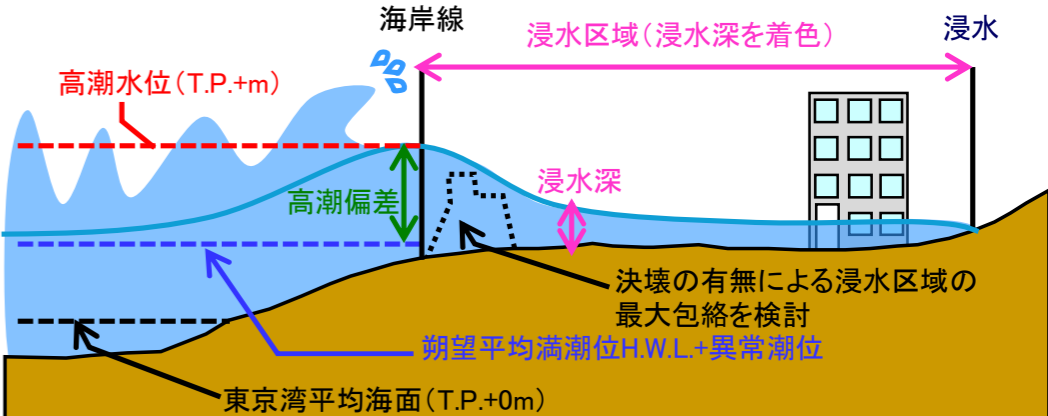
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

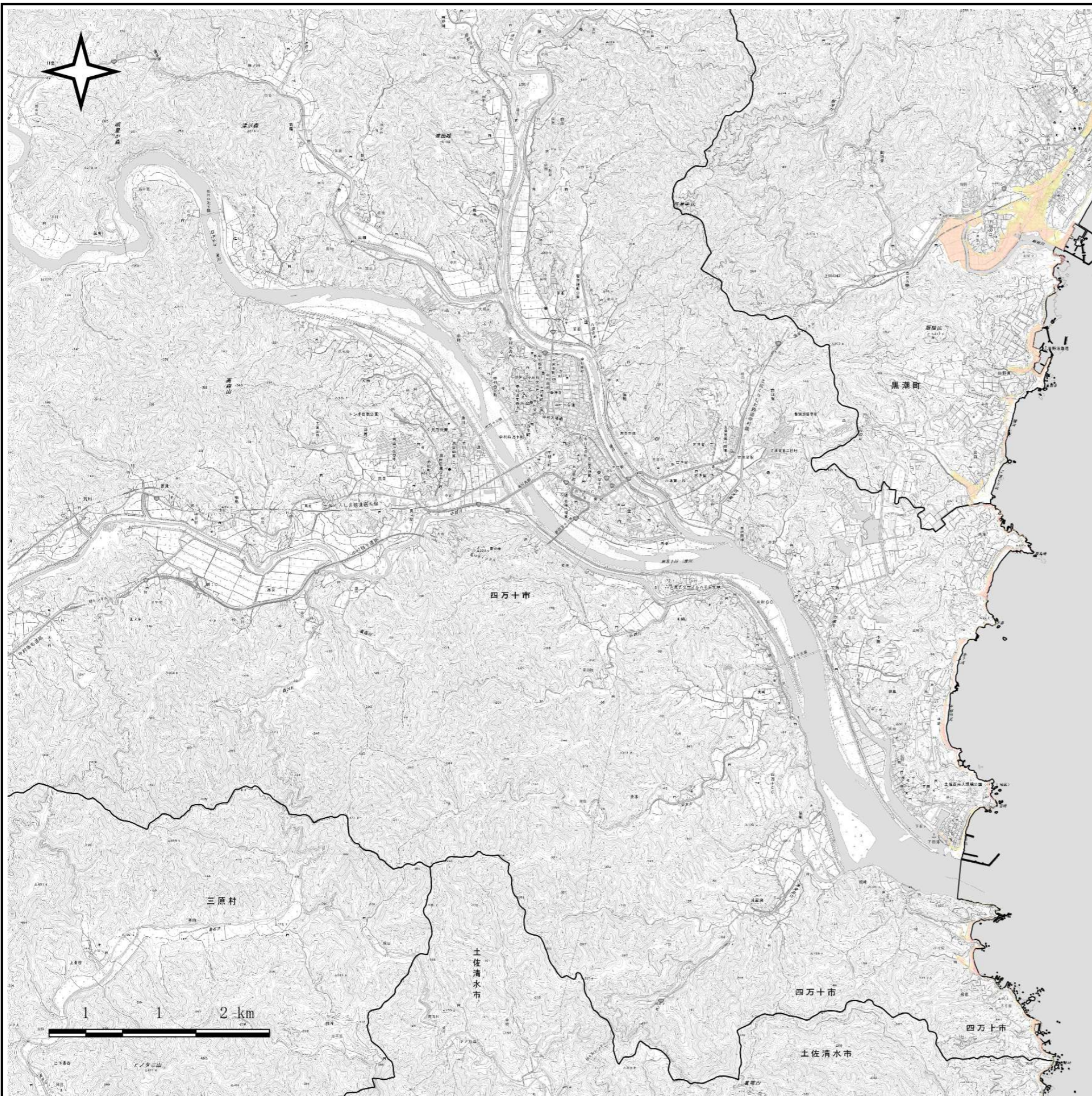
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



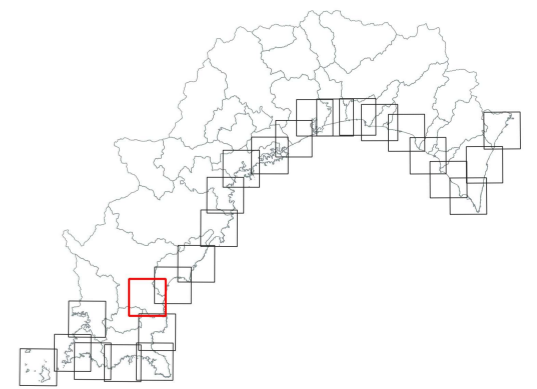
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<18 四万十市>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

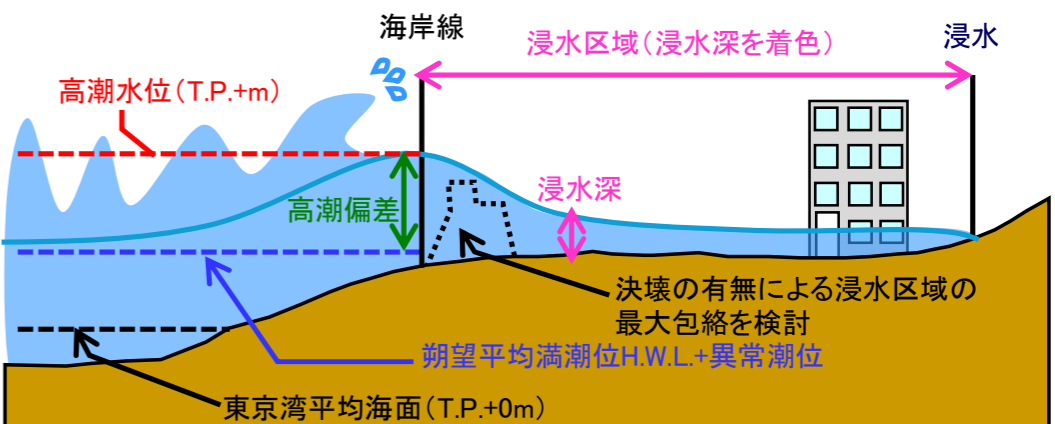
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

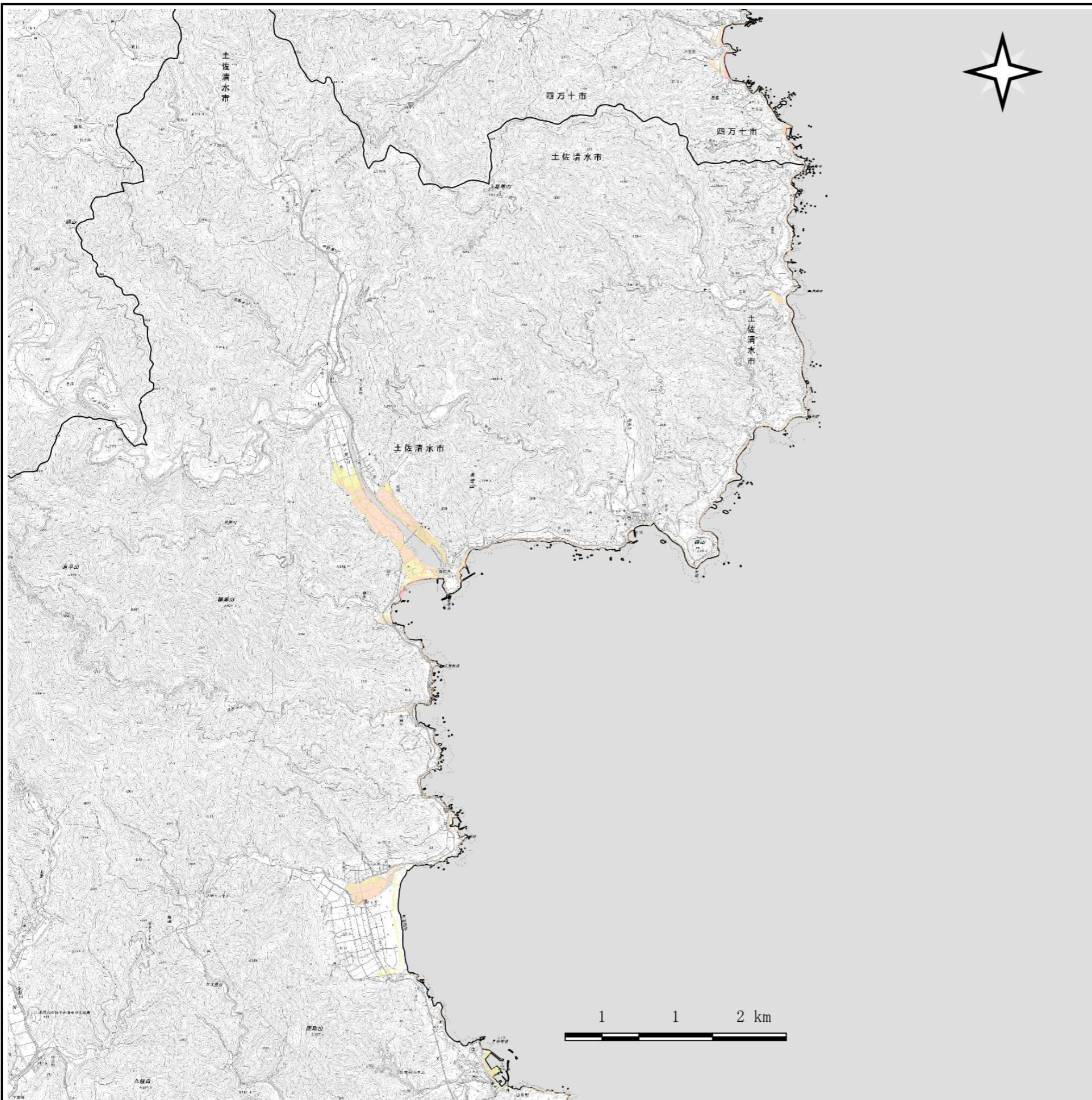
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



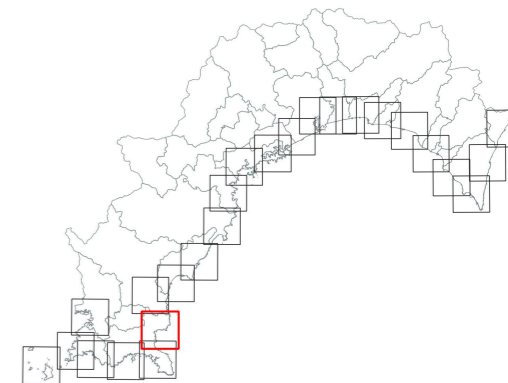
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<19 土佐清水市(その1)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

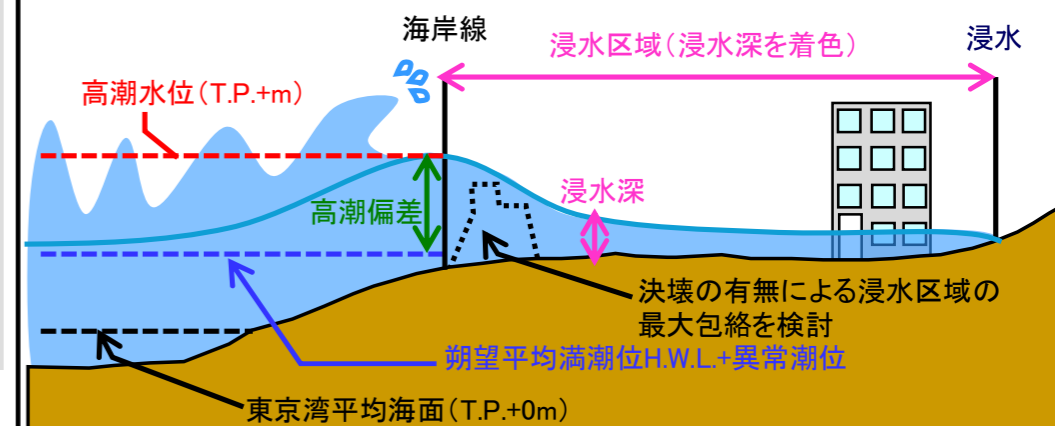
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

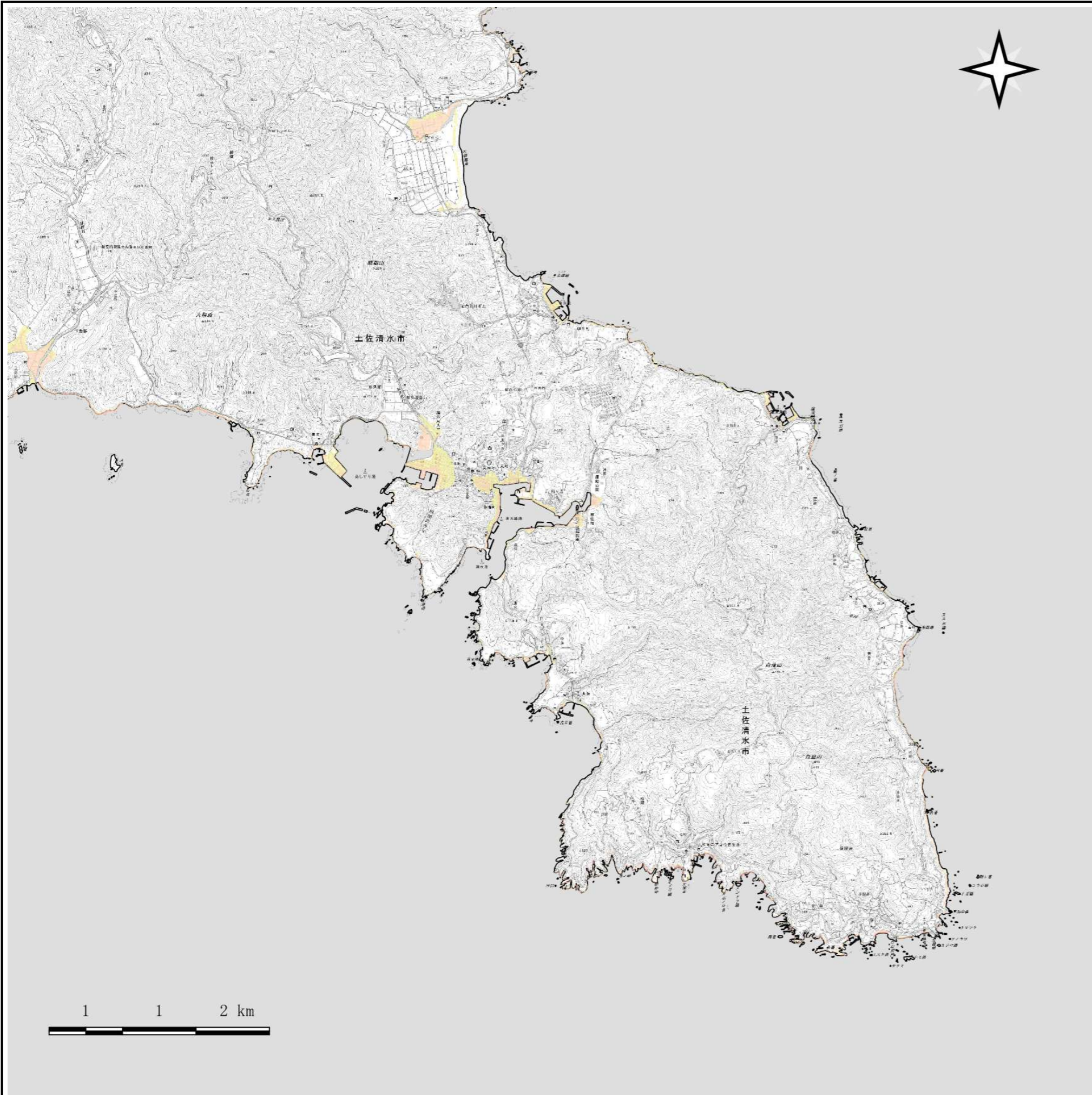
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



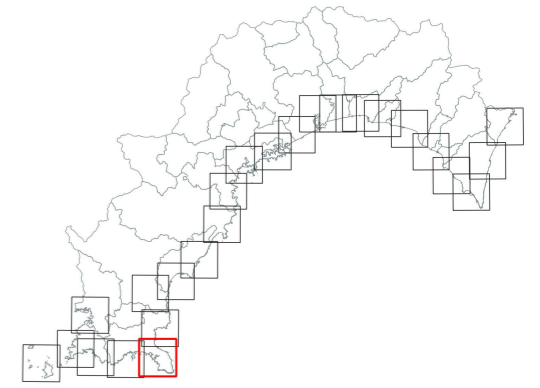
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<20 土佐清水市(その2)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

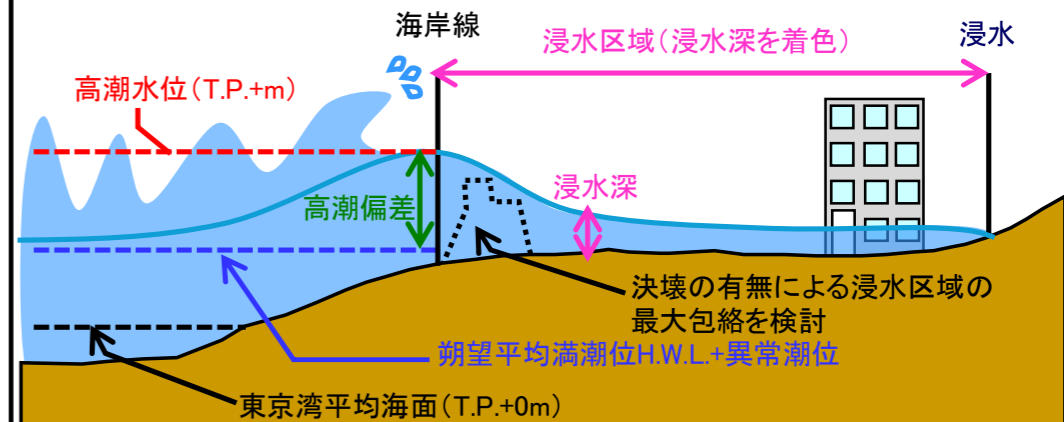
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

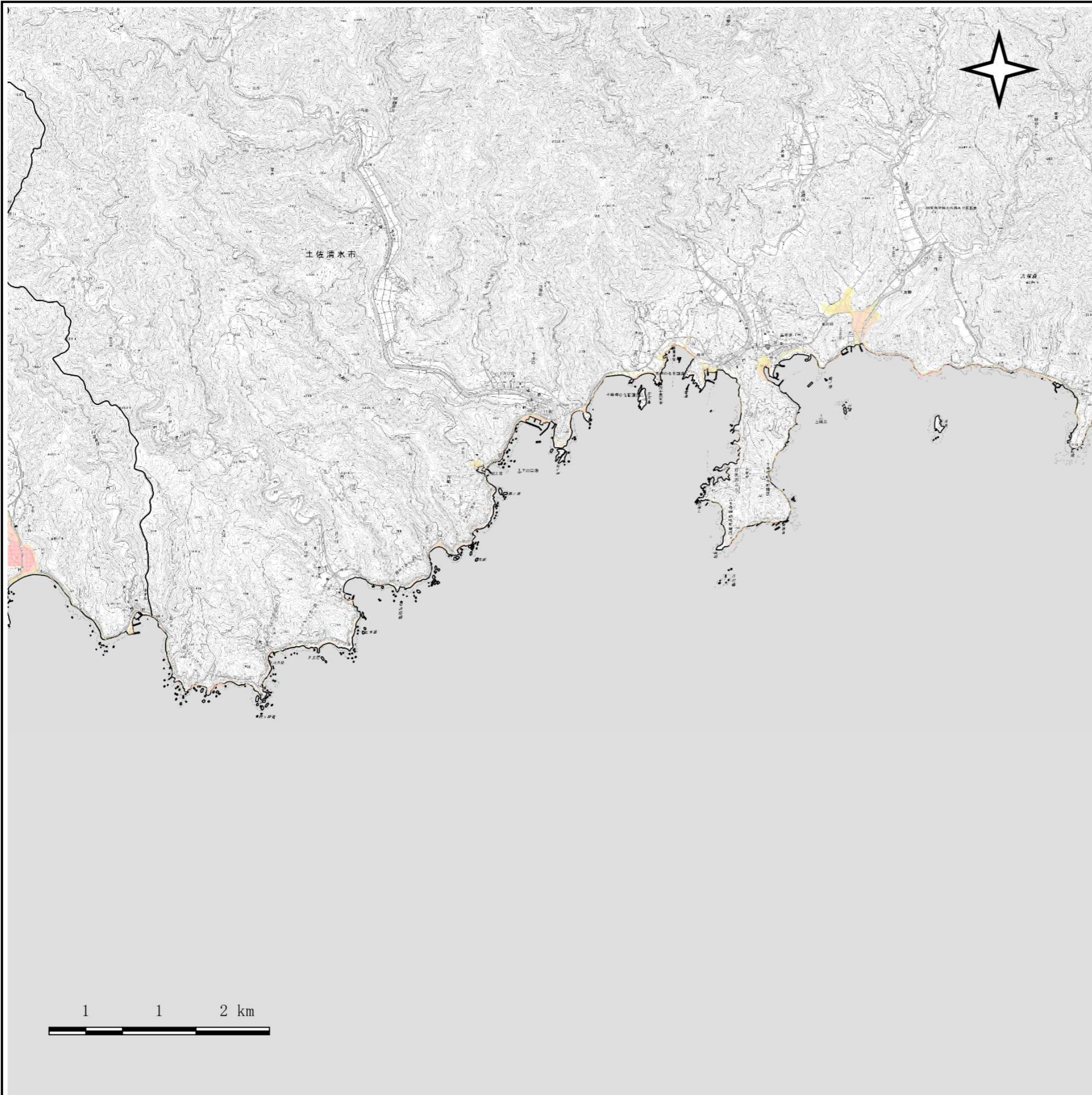
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



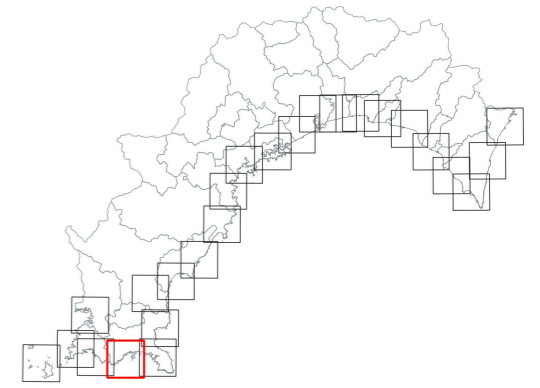
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<21 土佐清水市(その3)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

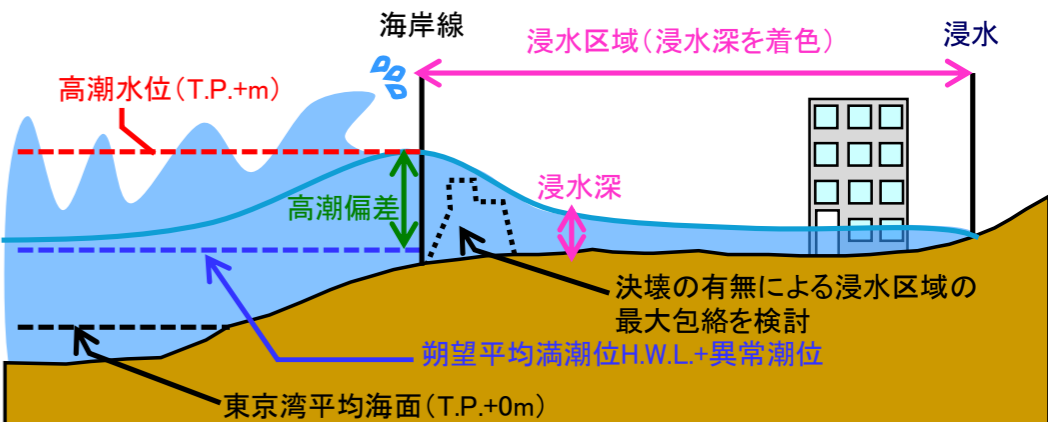
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

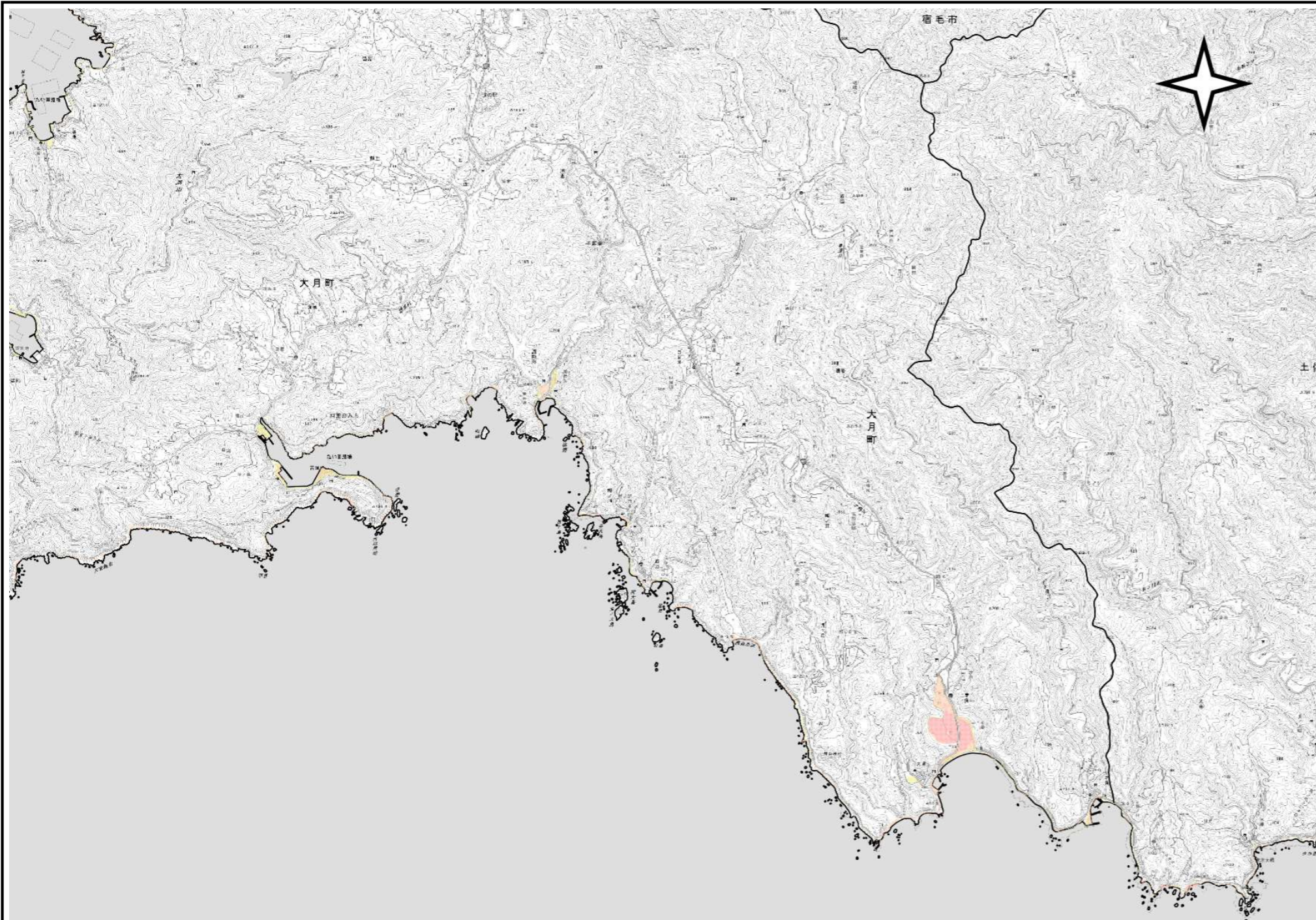
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



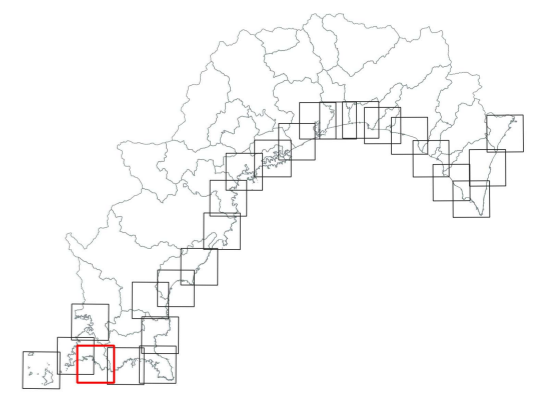
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<22 大月町(その1)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

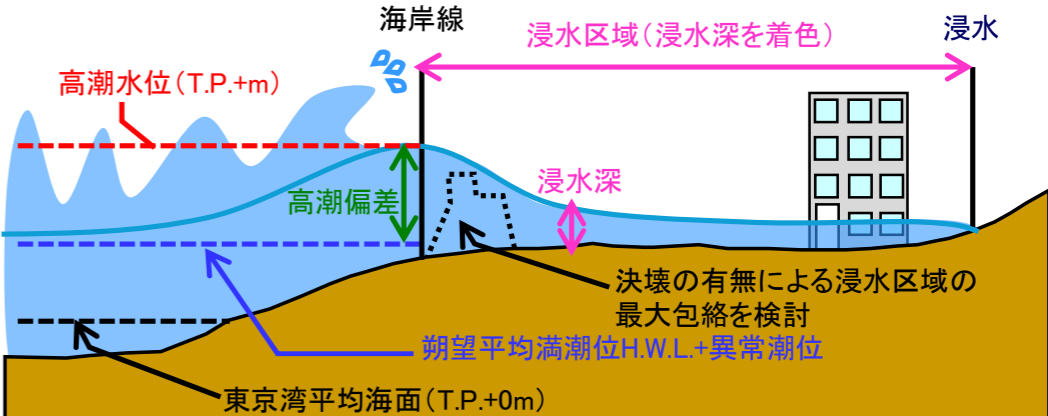
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



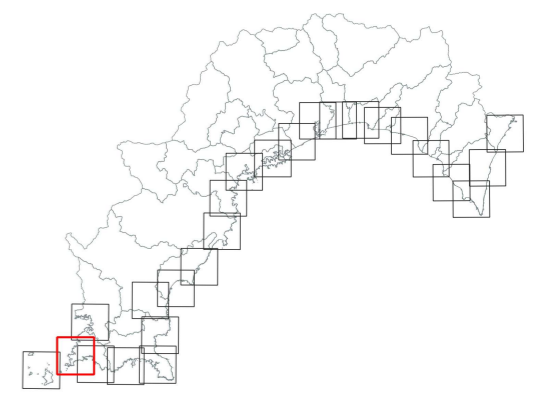
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<23 大月町(その2)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

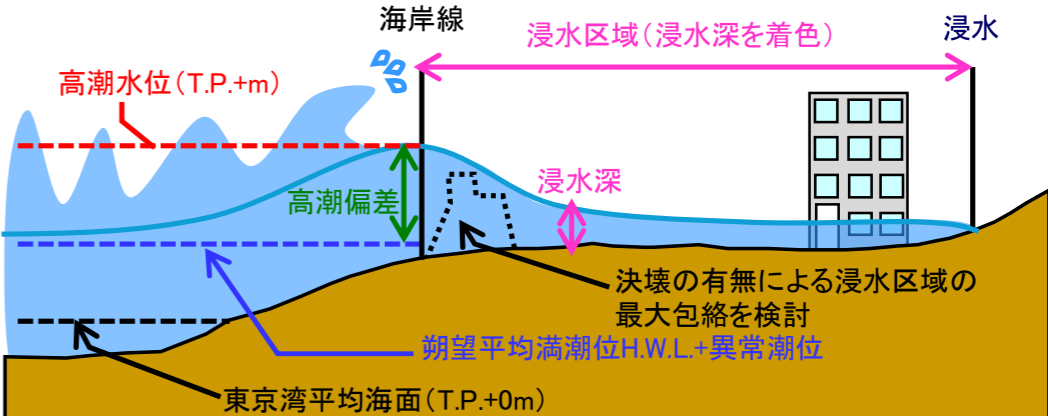
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

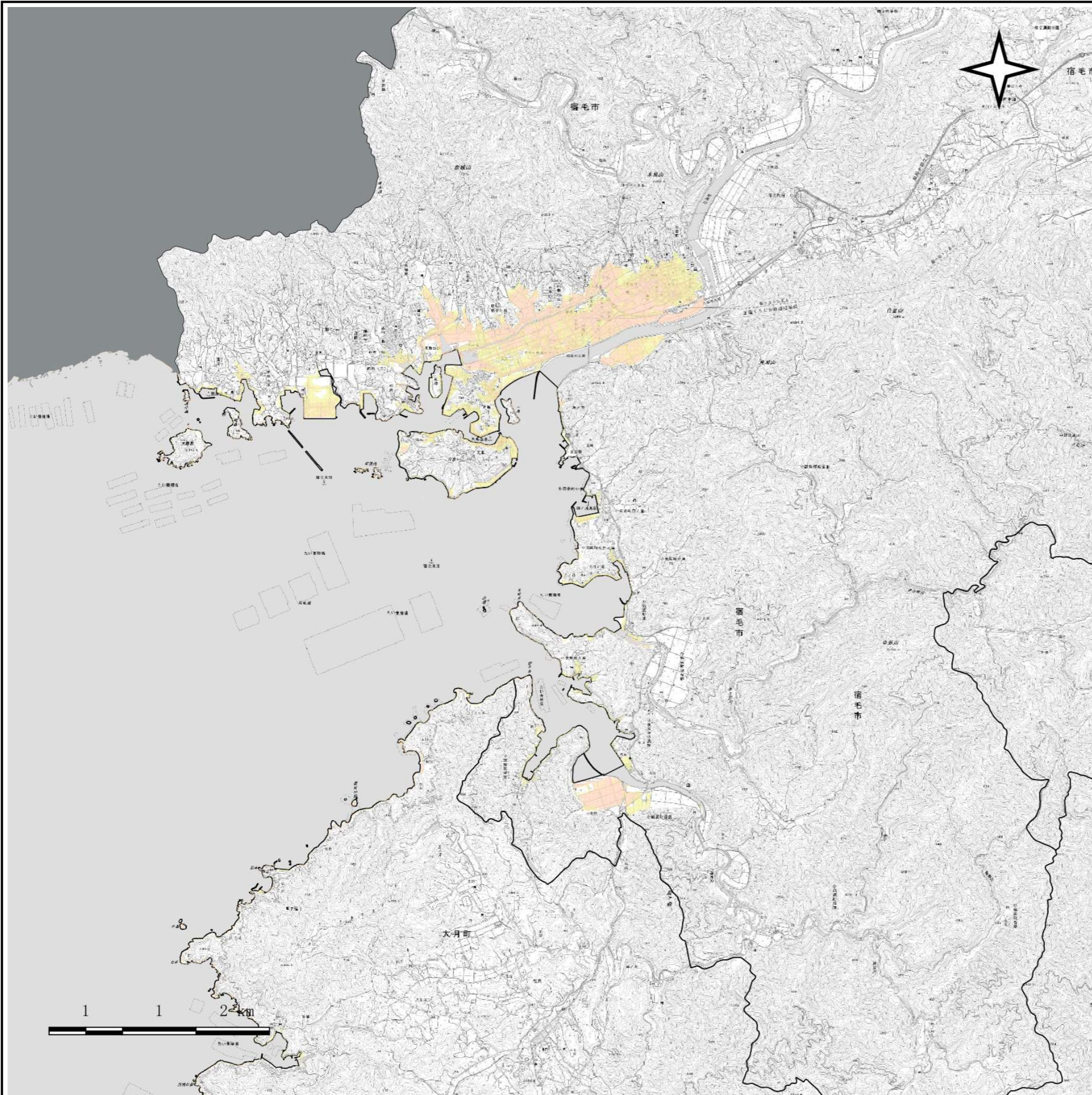
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。



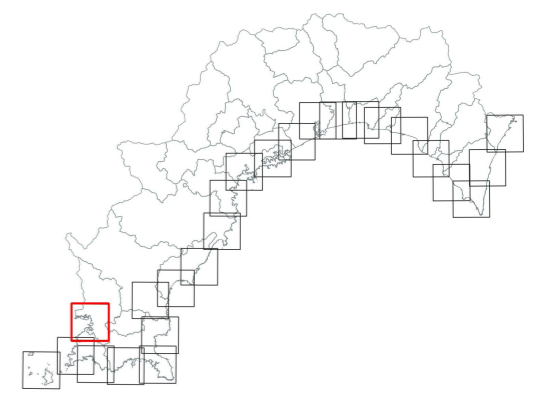
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<24 宿毛市(その1)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

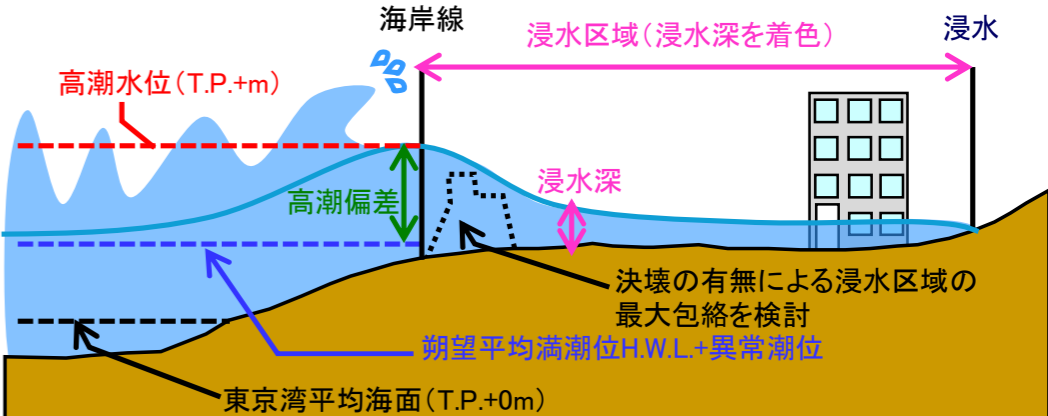
- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

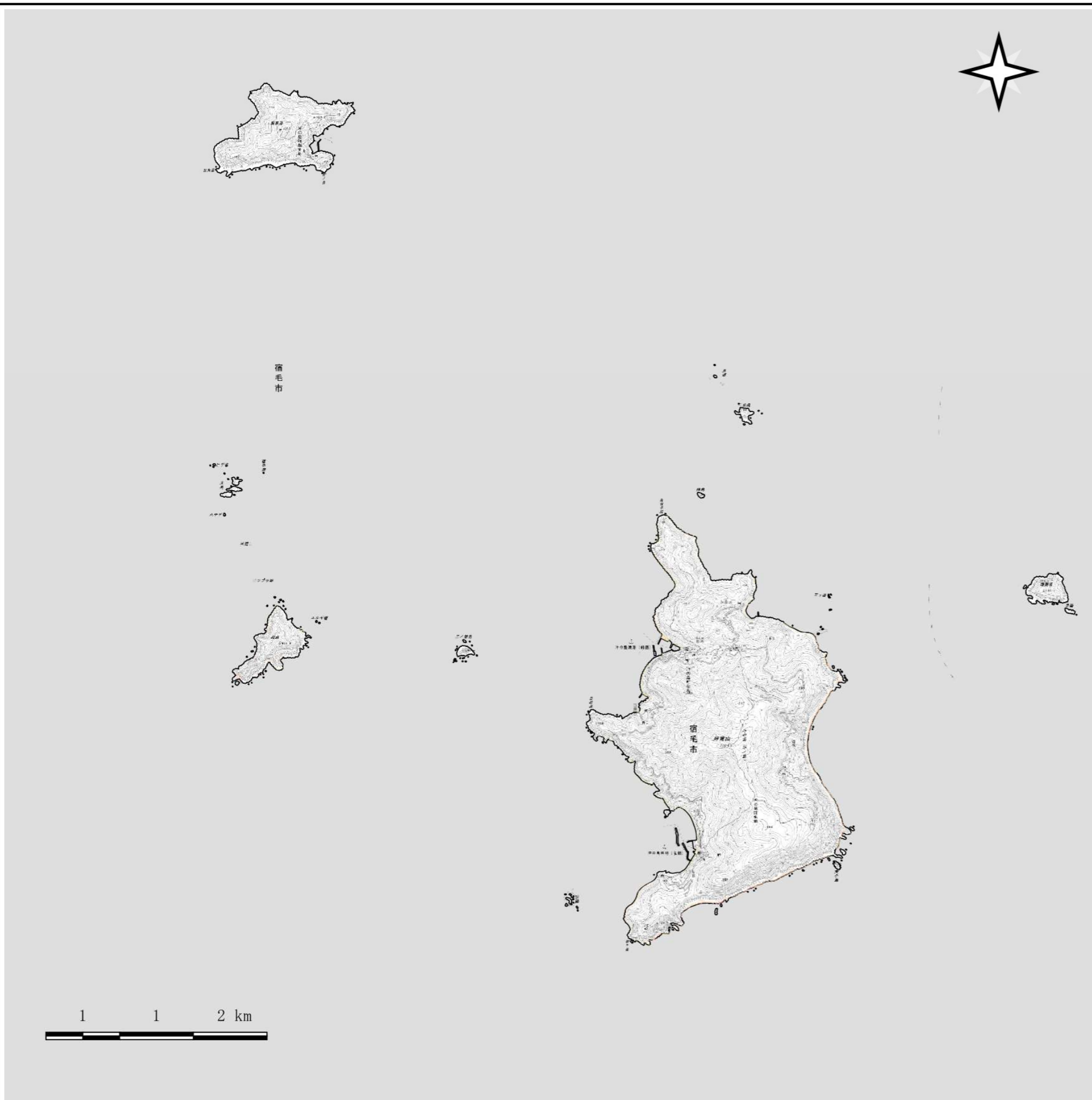
【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海面の高さをT.P.基準で示したものです。



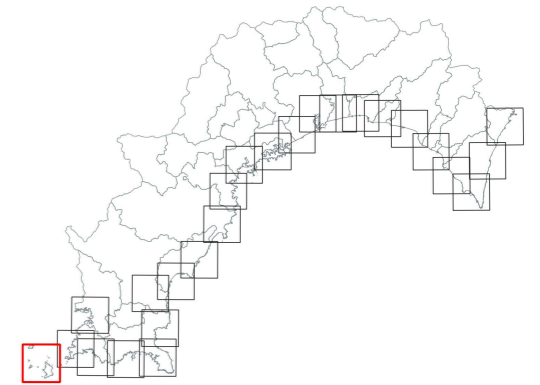
高知県高潮浸水想定区域図 [想定最大規模](浸水区域及び浸水深)

<25 宿毛市(その2)>



最大浸水深[m]

- 5.00m以上
- 3.00m以上～5.00m未満
- 1.00m以上～3.00m未満
- 0.50m以上～1.00m未満
- 0.30m以上～0.50m未満
- 0.01m以上～0.30m未満



【説明文】

- 高潮浸水想定区域図は、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水深、浸水継続時間の2種類の図面で表示したものです。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、その結果を重ね合わせ、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位(朔望平均満潮位+異常潮位)に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水(内水)などにより、浸水想定区域図以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は「水面」、「砂浜」もしくは「浸水なし」を意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- 高潮浸水想定区域図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について(解説書)」をご確認ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

- (1) 作成主体 : 高知県
- (2) 作成年月 : 令和8年3月
- (3) 指定の前提となる高潮 : 中心気圧900hPaの台風による高潮

【用語の説明】

- 浸水区域 : 高潮や高波に伴い浸水が想定される区域
- 浸水深 : 陸上の各地点での地面から水面までの高さ
- 高潮偏差 : 天体の動きから算出した天文潮(推算潮位)と、気象等の影響を受けた実際の潮位との差(ずれ)を潮位偏差と言い、その潮位偏差のうち、台風等の気象じょう乱が原因であるものを特に「高潮偏差」と呼びます。
- 高潮水位 : 台風来襲時に想定される海水面の高さをT.P.基準で示したものです。

